

マスコミ関係

[4] TBS テレビでコメントしました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2016年 6月 23日(木)11時 18分 4秒 130.158.167.109 [通報](#) [返信・引用](#)

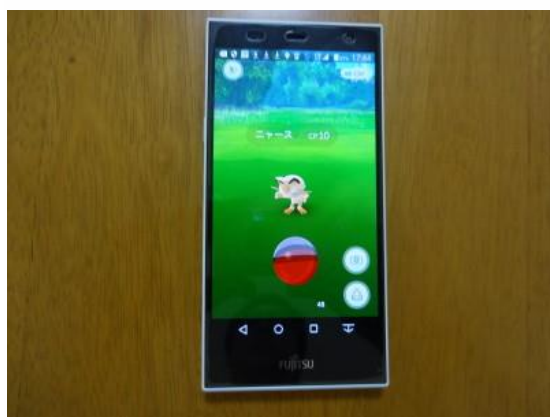


TBSの「あさチャン!」という番組で、歩きスマホの危険性に関してコメントをしました。残念ながら車で移動中だったので見ませんでした。ビデオで見ました。

テレビに映った顔がデカすぎる。

[12] ポケモン GO の歩きスマホ

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2016年 7月 24日(日)06時 55分 3秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)





私の研究室では、2006 年から歩きスマホの研究をしている。

当時はガラケーだから、歩き携帯と呼んでいた。

これまでいくつかの研究をして論文を発表してきた。

ポケモン GO の登場でそれが全部ペアになった。

私もポケモン GO のことを知るために、今朝 4 時から格闘した。

5 匹ゲットした。早朝だから、誰の迷惑にもなっていないよ。

今日の午前中に、1 年前、2 年前に計測をしていた場所(秋葉原)の
同じ場所で、歩きスマホの計測をした。驚きだった。昨年の 3 倍ぐらいの数の
歩きスマホだった。

多くの人がポケモンを探していた。二人、三人と横に並んで、G メン歩きの
ように(昭和だな)歩いていた。

ポケモン GO は今までの歩きスマホ研究の成果を覆した。

秋葉原という場所が特別であることは承知しているが、これほど多いと
は…

昨日、日本で運用されるようになったので、今日の午前中は特異日であるかもしれないけれど、あまりの多さに驚いている。。。

今日の計測結果を、今までお付き合いのあったマスコミの方に話をしたら、NHK が取り上げてくれた。午後 7 時からの全国版ニュースで・・・

ありがとうございます。私たちの研究は、多くの人に知ってもらうことが大事なのでとても助かります。

[13] 放送された内容

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2016 年 7 月 24 日(日)07 時 01 分 44 秒
zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#) > [No.12\[元記事へ\]](#)

ポケモンGOの配信が始まって初めての週末となった23日、東京・秋葉原で、歩きながらスマートフォンを操作するいわゆる“歩きスマホ”の割合を調査したところ、1年前に比べ、3倍以上に急増したことが、筑波大学の研究グループの調査でわかりました。

筑波大学医学医療系の徳田克己教授の研究グループはポケモンGOの登場で、“歩きスマホ”の割合がどのように変化しているか、東京・千代田区のJR秋葉原駅周辺で調査を行いました。

調査は、秋葉原駅のホームと、駅舎の外、駅前の横断歩道の3か所で行われ、1年前の去年7月12日に同じ場所で行った調査結果と比較しました。

その結果、すべての歩行者に占める歩きスマホの割合は、3か所いずれも

増えている、中でも駅舎の外は、7.3%だった去年7月に比べ3倍以上の24.1%に急増したことがわかりました。

研究グループによりますと、人の行き来が多い場所で立ち止まって画面を操作する人や、2、3人が横に並んで画面をのぞき込む様子などが確認できたということです。

調査を行った徳田教授は、これまでも“歩きスマホ”の危険性について指摘していて、「ポケモンGOの登場で“歩きスマホ”が急増し、状況が一変した。重大な事故などが起きる前に注意を呼びかけるだけではなく、なんらかの対策を検討する必要があるのではないか」と話しています。

NHK

[14] モーニングショー

投稿者: 大越和美 投稿日: 2016年7月25日(月)10時08分24秒 pw126152086007.10.panda-world.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



テレビ朝日の羽鳥慎一モーニングショーで、徳田先生のコメントが放送されました。

[15] ヤフーニュース

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2016年 7月 25日(月)17時 47分 45秒 210.160.37.27 **通**

報 返信・引用



久しぶりにヤフーニュースに取り上げてもらいました。

沖縄でポケモン GO をどれだけの人がやっているかを観察したけど

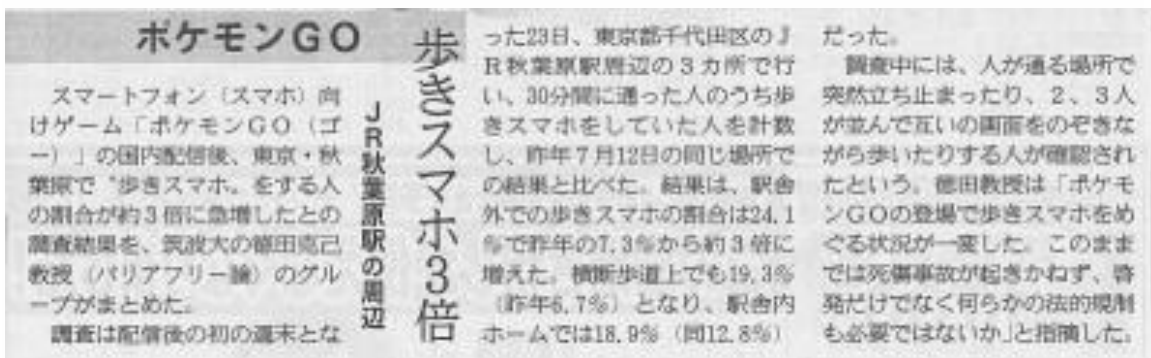
誰もやっていない。

なぜか。人が歩いていない。すごく暑いから。。

[17] 産経新聞

投稿者: 大越和美 投稿日: 2016年 7月 26日(火)10時 01分 30

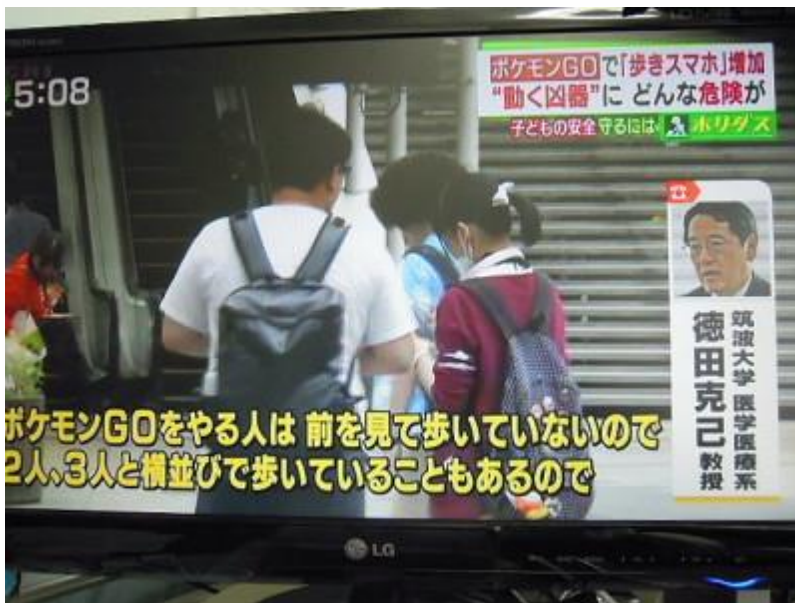
秒 130.158.167.96 **通報** 返信・引用



25日(月)の産経新聞朝刊に徳田先生のコメントが掲載されました。

[18] Nスタ

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2016年 7月 26日(火)16時 17分 56秒 130.158.167.109 [通報](#) [返信・引用](#)



25日、Nスタというニュース番組で、私たちの研究を詳しく紹介していただきました。世界中で調べた結果に陽が当たりました。

私たちの研究は、その結果を多くの人に知ってもらって、自分の行動を変えてもらうことが目的です。

その意味では、マスコミが取り上げてくれるのは大歓迎です。

[19] ニュースエブリ

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2016年7月26日(火)20時28分35

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



26日の日本テレビ・ニュースエブリで研究が紹介されました。

[20] 朝日新聞

投稿者: 水野智美 投稿日: 2016年 7月 30日(土)07時 26分 21

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

歩きスマホ 3倍に急増?

人気スマートフォンゲーム、ポケモンGOの配信後、「歩きスマホ」の歩行者が3倍に急増。筑波大医学医療系の徳田克己教授（バリアフリー論）らの研究グループの調査でそんな実態が明らかになった。

研究グループは、歩きスマホの危険性などを実証しようとして2006年以降、国内外で歩行者に占める歩きスマホの割合などを定点調査している。今回の調査はポケモンGOの配信開始翌日の23日に東京・秋葉原で実施。①JR秋葉原駅の出入り口付近②駅周辺の横断歩道③駅プラットフォームの3地点でそれぞれ30分間調べた。

その結果、①では歩行者1421人中342人が歩きスマホで、24・1%を占めた。昨年7月12日に同じ場所で実施した調査では7・3%で、割合は3倍超になった。②では19・3%（昨年7月12日は6・7%）、③では18・9%（同12・8%）だった。

調査では、数人の仲間が横に並んで歩き、それぞれがスマホの画面をのぞき込む様子や、人の往来が多い場所立ち止まり、そのまましばらく画面を操作する人の姿が確認された。徳田教授は「特定の場所での使用を抑制する対策も必要ではないか」と話す。

（池田良）

ポケモンGO配信後 秋葉原で調査

筑波大研究グループ

7月30日の朝日新聞の朝刊に歩きスマホの調査結果を載せていただきました。

[35] 2016.8.17 毎日新聞朝刊

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2016年 8月 17日(水)05時 43分 13

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



ポケモンGOに関する私の意見が毎日新聞の論点のページに掲載されました。

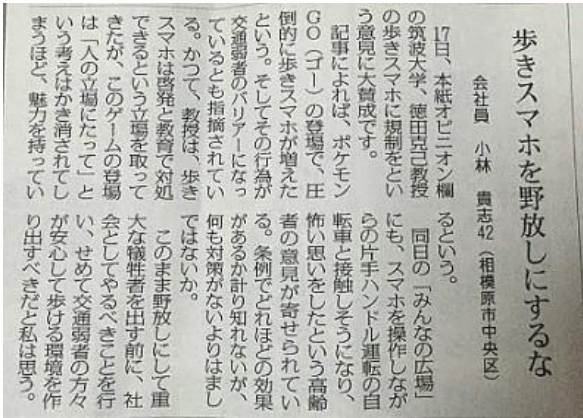
ゲームの専門家、「里山」の写真家、私の3者がそれぞれの立場から、ポケモンGOに関する意見を述べている。

3者の意見が大きく異なっていて、おもしろかった。

[36] 毎日新聞 読者投稿欄

投稿者：徳田克己 投稿日：2016年 8月 22日(月)08時 12分 5

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



本日の毎日新聞の読者投稿欄「みんなの広場」に、8月17日朝刊の論点の記事に関する感想が掲載されました。反響があるというのはうれしいことです。

[65] 点字ブロックの記事が載りました

投稿者：水野智美 投稿日：2016年 10月 7日(金)06時 30分 0

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)





10月7日の産経新聞の朝刊に点字ブロックに関する記事が載りました。点字ブロックが不適切に設置されていることへの問題と視覚障害者への積極的な声かけの必要性が示されていました。

[66] ヤフーニュースにも

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2016年10月7日(金)09時52分55秒 KD106161232105.au-net.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



嬉しいですね。

これを機に、点字ブロックの適正化の話題が広がってほしい。

[68] 読売新聞にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2016年10月18日(火)15時46分32

秒 130.158.167.109 [通報](#) [返信・引用](#)

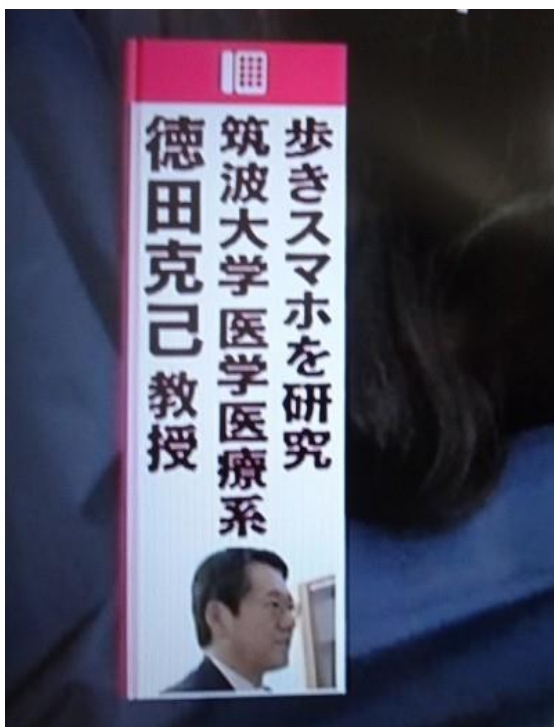


10月2日の読売新聞、中京支社版の社会面。

[70] あさチャンに出ました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2016年11月1日(火)19時27分50

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#) [編集済](#)



11月2日(火)です。写真と音声だけです。

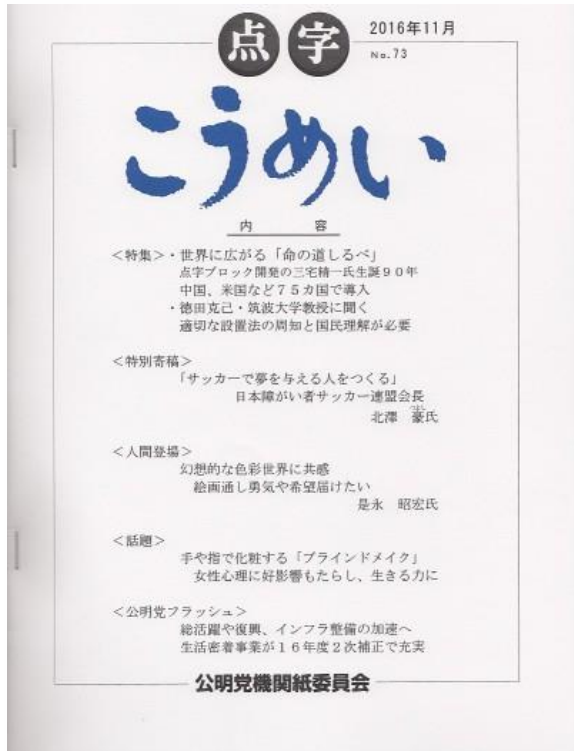
ハロウィンと歩きスマホ防止キャンペーンに関するコーナーでした。

どうして写真が横向きなんだろうか？

[71] 点字こうめいに載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2016年11月2日(水)21時12分29

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#) [編集済](#)



2016年11月発行の公明党機関紙委員会発行の「点字こうめい」です。

私は公明党とは何の関係もありませんが、点字ブロックの問題点を知っても
らいたいののでこの点字雑誌で解説しました。活字の公明新聞にも載りまし
た。

去年は共産党発行の赤旗にもコメントが載りました。

[72] 11月23日の高知新聞に載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2016年11月25日(金)07時59分14

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



た
セミナーでは、筑波
大学教授で臨床心理士
の徳田克己さんが子ど
もの叱り方を紹介。「3
歳までにやっていいこ
とと悪いことを覚え、
自分の中に物差しをつ
くる。長く叱るのでは
なく、何が駄目なのか

を具体的に伝えて」と
呼び掛けた。
さらに「幼年期に考
える癖をつけることが
大切」と助言。子ども
の疑問に正確に答える
必要はない『何でもだろ
うね』と一緒に考え、
自分の意見が言えた
ら、間違っていないと
うんと褒めてほしい」と
語った。

公益財団法人イオン1%クラブのイベントです。

[75] テレビ高知、高知放送

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2016年12月5日(月)14時50分56

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



先日の公益財団法人イオン1%クラブのイベントです。

テレビ高知と高知放送のニュースです。

[84] 日経新聞の朝刊にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2017年2月16日(木)07時44分44秒 p1116175-

ipngn200807fukuokachu.fukuoka.ocn.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#) [編集済](#)

増える無人駅、障害者不安 後絶たぬ転落事故

2017/2/16 1:11 日本経済新聞

目の不自由な人が駅のホームから転落する事故が相次ぐなか、各地で進む「駅の無人化」の見直しを求める声が広がっている。鉄道会社はコスト削減のため有人駅の絞り込みを急いでいるが、障害者団体などは「安全性への不安が高まり、移動範囲が制限される」と反発。鉄道会社に改善を求める要望書を提出する動きも出始めた。

2月上旬の夕方、福岡県中間市のマッサージ師、栗田陽子さん(45)はJR筑豊線の中間駅(同市)のホームに盲導犬を連れて降り立った。改札で駅員と世間話をするのが日課。「駅員さんがいると見守られている安心感がある。無人駅が増えるのは怖い」と訴えた。

筑豊線を運行するJR九州は3日、若松―新入駅間の7駅で3月4日から駅員の常駐をやめると発表した。若松、中間駅は朝の通勤通学時間帯に駅員を配置するが、その他はオペレーターが各駅のカメラ映像を確認しながら、インターホンで問い合わせに応じるシステムに切り替える。介助が必要な場合は前日午後8時までに電話予約が必要になる。

中間市の視覚障害者団体「つばさの会」は「誘導ブロックなど最低限のバリアフリー設備がないまま無人化を進めるのはおかしい」(進好司会長)として、見直しを求める1万人余りの署名を同社に提出した。

こうした動きは各地に広がっている。熱海市視覚障害者協会(静岡県熱海市)などは14年、JR東日本の伊東線の無人駅4駅のバリアフリー施設の

改善を求める要望書を市に提出。13年に全100駅のうち33駅を無人にした南海電鉄(大阪市)には、障害者や支援者の団体でつくる任意組織「泉州TRY実行委員会」が人員配置の改善を要請中だ。

泉州TRYの三井孝夫・共同代表(39)は「鉄道会社は『困った時はインターホンで』と言うが、目の不自由な人はインターホンを探せない」と訴える。

無人化を懸念する声上がる背景には、相次ぐホームからの転落事故がある。16年8月には東京メトロ銀座線で視覚障害者の男性がホームから転落し、電車にはねられて死亡。今年1月にもJR京浜東北線蕨駅で盲導犬を連れた全盲の男性が死亡する事故が起きた。

鉄道会社は利用客の多い駅を中心にホームドアの設置を進めている一方、地方の駅の無人化を加速させている。あるJRの担当者は「利用客の減少で採算が悪化している路線が多い。路線を継続していくにはやむを得ない」と打ち明ける。

バリアフリーに詳しい筑波大の徳田克己教授は「転落事故を完全に防ぐにはホームドアの設置しかないが、利用者の少ない駅に設けるのは難しい。行政や鉄道会社、障害者団体などが協力し、安全性を少しでも高めることが大事だ」と指摘している。

[85] 日本経済新聞

投稿者: 大越和美 投稿日: 2017年2月17日(金)15時05分15秒 130.158.167.96 [通報](#) [返信・引用](#)



2月16日の徳田先生のコメント掲載紙面です。

[87] 日経スタイルに取り上げられました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2017年2月23日(木)08時22分51

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

スマホ依存について、コメントをしています。

本文の一部を紹介します。

「日本はガラケー(従来型の携帯電話)の時代が長く、海外に比べてスマホが入ってくるのが少し遅めでした。ところが、いったんスマホが普及しはじめると一気に広がりました。その過程で、海外での『手に持てるコンピューターの進化形』という認識よりも、『生活に密着したおもちゃ』のように捉えてしまった。だからツールとしてスマートに使うというより、依存するようになって

しまったと考えています」

一方、これまでに120カ国を訪問し、世界の「歩きスマホ事情」を調査している筑波大学医学医療系の徳田克己教授によれば「スマホに依存する生活というのは、実はどの国もさほど変わらない」そうです。

「山手線に乗ると向かいの列に座る人が全員スマホをいじっていた、という光景は今では珍しくなくなりましたが、これは韓国や中国でも同じです。ただ、子どもがスマホを使うことに対して『それはいけないことだ』と強く思っている人が、日本人は多い傾向にあります」。スマホ依存に過敏になってスマホそのものを否定するのではなく、適切な使い方を教えていくのが親や教育者の役目だと、徳田教授は指摘します。

徳田教授は臨床心理士の資格を持ち、大学では人間関係論も教えます。学生からの悩み相談も受け付けていますが、そのうちの9割がメールでの相談。教授が「研究室においで」と招いても、学生はこないとか。「昔に比べて、学生が人間関係でものすごく悩み、大学をやめていくというケースが増えています。デジタル上のコミュニケーションを中心に生きている人は、リアルな人間関係がつかれないのです。精神的にも成熟していない人たちが社会に出ていくとまた非常に苦労したり、合わないといって会社をやめてしまったりするのです」

しかし、徳田教授はこうも言います。「今の学生たちのつながり方を見ると、寂しいなあ、切ないなあとは思いますが、若い人たちにとってはこれが当たり前。我々が今の時代を輪切りにするように『あいつらは……』と決めつけるようにいうのは間違っているのかもしれない」

[91] 山陽新聞にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2017年 3月 19日(日)18時 38分 41

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

光となって一点字ブロックの半世紀(2)全国、世界へ 広がる評価 70カ国
導入

「開発した当初は高度経済成長の真ただ中。福祉の思想はまだほとんど浸透していなくてね」

点字ブロックの普及に取り組む一般財団法人・安全交通試験研究センター(岡山市北区駅元町)の応接室。理事長の三宅三郎さん(75)がしみじみと振り返る。ブロックを考案した兄と共に当初から開発に携わった人物だ。

部屋には、誕生から半世紀のブロックの変遷を示すパネルが展示されている。表面の突起は丸や小判形、線状とさまざまな形が生まれ、ブロック1枚当たりの数も丸形の場合、49、36、25個と移ろったことが分かる。飾り気のないその1枚のパネルには「社会の理解が広がるまでに相当な時間がかかった」(三宅さん)というブロックの歴史が凝縮されている。

1967年、岡山市に設置された第1号の点字ブロックはセメント色だった。三宅さん兄弟は弱視者が認識しやすい黄色に改良し、全国の福祉事務所や関係省庁に資料を送ったり、岡山をはじめ京都、大阪、東京などに実物を贈呈したりして普及に努めた。だが、注文どころか問い合わせも来ない。資金が底をつきかけ、やめようかとも考えたという。

転機が訪れたのは70年。駅のホームに導入するよう大阪の盲学校の教職員が陳情し、当時の国鉄で初めて我孫子町駅(大阪市)に登場した。72

年には東京都が視覚障害者向け施設が多い新宿区の高田馬場駅前に敷設。現場を直後に歩いたという東京都盲人福祉協会長の笹川吉彦さん(83)は「道に視覚障害者の歩行を助ける目印がなかった当時、安全効果を強く感じた。都内の他の所にも広めてほしいとの要望が次々に湧き起こった」と述懐する。

大都市での動きは地方へも連鎖。74年に当時の建設省や厚生省関係者、大学教授らに三宅さん兄弟が加わった研究会が発足し、点字ブロックの形状や敷設方法の標準化へ動きだした。

2001年には点字ブロックの日本工業規格が定められた。横断歩道前や進行方向が変わる地点などで注意を促す「警告ブロック」と、進行方向を示す「誘導ブロック」の2種類(ともに30センチ四方以上)を規定。突起は前者が丸形で25個以上、後者が線状で4本以上とされた。

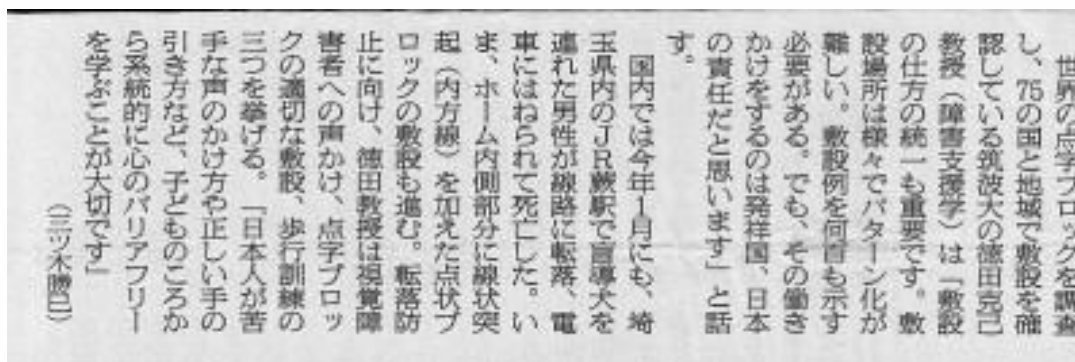
現在の国内での普及ぶりを示す統計はないが、国土交通省によると、道路や駅などへの敷設の必要性が06年の省令で定められ、都市部を中心に身近な存在になっている。

さらに「1990年代には既に輸出され、アジアや欧州、南米など少なくとも70カ国に広がっている」と、岡山市出身で世界の点字ブロックを調査している筑波大医学医療系の徳田克己教授(バリアフリー論)。視覚障害者の安全を足裏の感覚に訴えて守るアイデアが世界で評価されている―とみる一方で、付け加える。「今後は正しく利用する意識を社会全体でいかに共有できるかが、ますます問われてくる」

[94] 朝日新聞

投稿者: 大越和美 投稿日: 2017年 3月 23日(木)10時 32分 6秒 130.158.167.96 通

報 返信・引用



3月22日の朝日新聞夕刊に徳田先生のコメントが掲載されました。

[96] 水野先生のコメント掲載紙

投稿者: 大越和美 投稿日: 2017年 3月 24日(金)17時 58分 59

秒 130.158.167.96 通報 返信・引用



上手に距離を取って

筑波大准教授（子ども支援学）で臨床心理士の水野智美さんの話

「もし試験の送迎をしてあげても『なんで私が』とずっとモヤモヤすると思います。一方が我慢しすぎる関係は続かない。行きたくないなら『その日は予定が入りそうなの』と伝えた方がいいでしょう。普段も『今日は何時まで』などとあらかじめ言うことで、相手も嫌な思いをせずすみません。相手のペースに巻き込まれない上手な距離の取り方を学ぶことが大切です」

3月14日の読売新聞夕刊に水野先生のコメントが掲載されました。

[105] 日本経済新聞夕刊にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2017年4月27日(木)14時21分4秒 130.158.167.96

報 返信・引用

点字ブロック誕生から半世紀 岡山の男性が発明、75 カ国に拡

大 2017/4/25

交差点や駅でおなじみの点字ブロックが、世界で初めて岡山市内に設置されてから今春で半世紀を超えた。視覚障害者の安全な歩行を支える「希望の眼」として海外にも活用が広がる一方、必要としない人々の意識の低さや、誤った理解による危険な設置などの課題も。関係者は啓発活動を通じ、重要インフラとしての一層の周知を図る。

点字ブロックが誕生したのは 1967 年3月 18 日。岡山市の発明家、故三宅精一さんがブロックを考案し、県立岡山盲学校近くの交差点に 230 枚が設置された日だ。

三宅さんが設立した「安全交通試験研究センター」(岡山市)などによると、きっかけは道路を渡ろうとした視覚障害者の前を勢いよく車が走り抜ける危険な場面を三宅さんが目の当たりにしたことだった。三宅さんは歩道の位置や車道との境目を知らせる手段はないかと思案。友人の視覚障害者から「靴を履いていても足の感触で地面の状態が分かる」と聞いたのをヒントに、突起があるブロックを路上に敷く方法を考えついたという。

70 年に大阪市の国鉄(当時)阪和線我孫子町駅のホームに設置されたのをはじめ、全国の施設にも普及。国土交通省によると、現在は省令で道路や駅など必要な場所への設置が定められている。

形状は変遷を重ね、2001 年に進行方向を表す「誘導ブロック」と横断歩道や階段など危険箇所での注意を喚起する「警告ブロック」の2種類が日本

工業規格として規定された。アジアや欧州など海外にも拡大。12年にはそれを基に国際規格となった。

国内外の設置状況を調査している筑波大の徳田克己教授(バリアフリー論)によると、日本を参考に同様の点字ブロックが導入されたのは75カ国以上に上るといふ。〔共同〕

[107] 4月25日山陽新聞夕刊にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2017年4月29日(土)15時53分15

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

山陽新聞

岡山発祥の点字ブロック

導入50年75カ国以上に

交差点や駅で広げられた点字ブロックが、世界で初めて岡山市内に設置されてから50年を迎える。歴史を振り返り、視覚障害者の安全な歩行を支える「希望の星」として海外にも活用が広がる。一方で、必要としない人々の誤認の低減や、誤った理解による危険な状況への対応も、関係者は苦戦を強いられている。重要インフラとしての役割を認める。

重要インフラ定着

点字ブロックが誕生したのは1967年。岡山市の岡田家、故岡田三三郎さんが点字ブロックを考案し、県立岡山盲学校近くの交差点に300枚が設置された。岡田三三郎さんが設立した「安全交差点研究会」(岡山市)などに、岡田三三郎さんが考案した点字ブロックの普及を促した。岡田三三郎さんは、点字ブロックの普及を促した。岡田三三郎さんは、点字ブロックの普及を促した。岡田三三郎さんは、点字ブロックの普及を促した。

設置ルール求める声も

70年に大規模な改修(道路)が実施され、視覚障害者の歩行に支障をきたす恐れがある。岡田三三郎さんは、点字ブロックの普及を促した。岡田三三郎さんは、点字ブロックの普及を促した。岡田三三郎さんは、点字ブロックの普及を促した。

形状は標準規格、2001年に進行方向を表す「誘導ブロック」と横断歩道や階段など危険箇所での注意喚起する「警告ブロック」の2種類が日本工業規格(JIS)として規定された。アジアや欧州など海外にも拡大。12年にはJISを基に国際規格となった。

国内外の設置状況を調査している筑波大の徳田克己教授(バリアフリー論)によると、日本を参考に同様の点字ブロックが導入されたのは75カ国以上に上るといふ。〔共同〕

共同通信の配信した記事です。

[117] 読売新聞朝刊にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2017年 5月 26日(金)07時 15分 28

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp **通報** **返信・引用**

2017年(平成29年)5月26日(金曜日)

指導役常駐で安全に

エア遊具設けた屋内遊戯施設



■屋内遊戯施設で子どもを安全に遊ばせるポイント
・なるべく指導役のスタッフが常駐している施設を選ぶ
・スタッフ任せにせず、必ず保護者などが見守る
・遊具が整理整頓されているかどうかを確認する
・遊具の不具合や破損を見つけたら、すぐに利用をやめて施設の管理者に知らせる
(徳田さんなどの話を基に作成)

筑波大学教授の徳田克己さんは、「少子化などにより、子どもたちが新たな友達と出会い、道具の貸し借りや遊ぶ順番を待つといったルールを学べる場は少なくなっている。屋内遊戯施設はそうした役割を担える」と評価する。そのうえで、「注意すれば重大事故は防げる。上手に子どもを遊ばせている施設を選んでください」とアドバイスする。

子どもたちを指導してくれるスタッフが常駐していることに加え、飲食物の持ち込みを禁止したり、体調の悪い子どもの入場を制限したり、管理体制の整っている施設が望ましいという。遊び終わった後におもちゃを消毒するなど、衛生面に配慮しているかどうかも確認しておきたい。

安全に

たり、遊具の点検や洗浄を毎日行ったりしている。

ただ、国民生活センターは「すべての施設が適切に安全管理をしているとは限らない」と、注意を促す。同センターの担当者は「子どもが想定外の動きをしまうことも気を付ける必要がある」とし、①保護者らが必ず付き添う②服のひもなどが遊具に引っかからないよう服装や持ち物を確認する③ほかの子どもを突き飛ばすことなどがないよう日ごろから言い聞かせる—よう呼びかける。

子どもの遊び場にくわしい

- 屋内遊戯施設で子どもを安全に遊ばせるポイント
 - ・なるべく指導役のスタッフが常駐している施設を選ぶ
 - ・スタッフ任せにせず、必ず保護者などが見守る
 - ・遊具が整理整頓されているかどうかを確認する
 - ・遊具の不具合や破損を見つけたら、すぐに利用をやめて施設の管理者に知らせる
- (徳田さんなどの話を基に作成)

2017.05.26

屋内型遊戯施設についてです。

私は国内の遊戯施設を 200 箇所以上、海外の国・地域のそのような施設を 50 数か国・地域の 200 箇所以上を調査しています。

日本では事故が増えているとはいえ、海外に比べると非常に質が高く、スタッフも十分な研修を受けています。しかし、ますます努力をして、事故のない遊び場にしていかななくてはなりません。

[157] 中日新聞

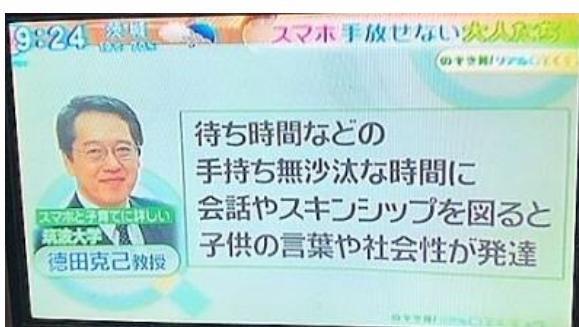
投稿者: 大越和美 投稿日: 2017年12月1日(金)10時15分24秒 130.158.167.96 [通報](#) [返信・引用](#)



11月24日の中日新聞27面に、徳田先生のコメントが掲載されました。

[181] とくダネ！

投稿者: 大越和美 投稿日: 2018年3月6日(火)00時07分24秒
fp7cdbdf23.ibra304.ap.nuro.jp [通報](#) [返信・引用](#)



3月5日のフジテレビ とくダネ！の「スマホを手放せない大人たち」というコーナーで徳田先生のコメントが放送されました。

[197] 日本テレビ「ニュースエブリ」

投稿者: 大越和美 投稿日: 2018年3月30日(金)11時09分37秒
130.158.167.96 [通報](#) [返信・引用](#)





3月29日(木)日本テレビ『ニュースエブリ』で「子どもの偏食」の特集の中で研究室の活動が紹介され、徳田先生の映像とコメントが放送されました。偏食改善には、「スモールステップで」「褒め褒め作戦」大切であることなどのお話をされました。

[229] 「二人目いつ？」問う家族 今も夫婦悩ます「一人っ子ハラメント」

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2018年7月11日(水)20時18分1秒
zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

ウイズニュースの平成家族という記事にコメントが載りました。

ヤフーニュースの国内版にも載りました。

私のコメントを抜粋すると

筑波大学医学医療系の徳田克己教授(子ども支援学)は「働く女性が増え、晩婚・晩産化が進んだことが大きい。体力的に2人目を産むのがつらい、と

「うお母さんは少なくありません」と指摘します。

「子が親の面倒みる」当然視する社会

一方で徳田さんは、「子どもが減っている現状に、世の中の意識や仕組みが追いついていない」と感じています。

岡山県出身で、自身も一人っ子の徳田さん。80代の両親は約3年前、地元介護施設に入りました。

入所届などの必要事項は、家族が直接書く決まりになっていたそうです。

講義などでたびたび帰省するのは厳しく、「作った書類をファクスかメールで送れませんか」。

施設側に相談したものの、回答は「こちらまで来て下さい」。やむを得ず、職場がある茨城県から、片道6時間以上かけ何度も通ったといいます。

「親の面倒は子がみるべきだ」。そんな思想が社会の根本にあり、結果的に「子どもは多い方がよい」という意識を強化していると、徳田さんは考えています。

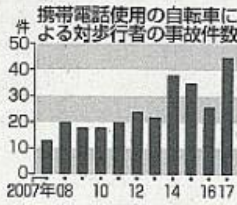
「こうした状況が続くと、今後一般的になっていくきょうだいが少ない家庭は、厳しい状況に追い込まれる可能性がある。次世代の生き方を狭めることになりかねません。色々な家族の形を認めていくためにも、社会制度の抜本的な改革が必要ではないでしょうか」

[254] 茨城新聞の朝刊にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2018年8月29日(水)13時09分55秒 114-25-224-222.dynamic-ip.hinet.net [通報](#) [返信・引用](#)

安易な使用 潜む危険

「自転車スマホ」事故で死亡



スマートフォンを手にした「ながらスマホ」の自転車が、元女子大生(20)に重過失致死罪での有罪判決を言い渡した。今月27日の横浜地裁川崎支部判決は、いずれも身近なスマホと自転車の安易な同時使用に潜む危険を浮き彫りにした。

スマートフォンを手にした「ながらスマホ」の自転車は、元女子大生(20)に重過失致死罪での有罪判決を言い渡した。今月27日の横浜地裁川崎支部判決は、いずれも身近なスマホと自転車の安易な同時使用に潜む危険を浮き彫りにした。同種事故の増加に、識者は規制の必要性も指摘する。

▽非 難
「自分が加害者になるという気持ちには、もなかつた」。7月の初公判でこう話した被告。事故前にもスマホを操作しながら自転車を運転したことがあったと明かした。

事故は昨年12月、川崎市麻生区で起きた。判決によると、左目にイヤホンをした状態で右手に飲み物、左手にスマホを持って電動アシスト自転車を運転したのは少なくとも33秒間。友人と無料通信アプリLINE(ライン)でやりとりし、スマホをスマホのポケットにしまつた際に女性(当時

識者 規制の必要性指摘

▽画面注視
警察庁の統計では、昨年1年間に実行者がスマホを含む携帯型装置中の自転車には、合わせて少なくとも10件の死亡事故が起きた。スマホ普及前だった07年の13件からは3倍以上に急増し、犠牲者は「SNSが広まったことで、自転車に乗っていても画面を注視する人が増えたのではないかと指摘」。

実際に事故要因の分析では、SNSやゲームで画面に

目をやった「画像目的使用」が20件で半数以上を占める。ほかには相手と会話していた「通話目的使用」が4件、着信がありポケットから出そうとしていたなどの「その他動作」が11件など。

ながらスマホに限らず、自転車側が実行者との間で過失の重い「第1当事者」だった事故は、年間2500件前後が続き、年間2500件前後で推移。自動車の事故件数が車両の安全性の高度化や道交法の厳罰化といった対策で減少傾向にあるのとは異なる。

▽一 変

筑波大の徳田克己教授(パリアフリー論)は歩きスマホや自転車スマホを顕微鏡調査した多くの国・地域では「例外なく社会問題化しており、多くの人に『自分には大丈夫』という意識がある」と指摘。「根拠のない考えは一生の後悔をもたらすと自覚しなければならぬ」として、規制の必要性を挙げる。

被告が「そんなに悪いことだと思っていなかった」と話した自転車ながらスマホは、人生も一変させた。大学で目指した保育士の夢は今回の事故を機に断念。「勉強は続けたかったが、人の命を奪う事はできない」と公判で語った。

遺族は判決後、弁護士を通じて訴えた。「自転車は二つ間違えば人を殺せてしまう乗り物。運転する側の安全への認識が強まることで、事故に通用される法律が厳罰化されること、どちらも重要だと考えています」

2018年8月29日

[255] 地方の新聞にコメントが載りました1

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2018年9月6日(木)20時04分13

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp 通報 返信・引用

自転車スマホ走る凶器



死亡事故に重過失有罪判決

【大阪】スマートフォンを手にしながら走る自転車が凶器となり、元女子大生の死亡事故で、大阪府地裁が重過失有罪判決を出した。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。

【大阪】スマートフォンを手にしながら走る自転車が凶器となり、元女子大生の死亡事故で、大阪府地裁が重過失有罪判決を出した。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。

【大阪】スマートフォンを手にしながら走る自転車が凶器となり、元女子大生の死亡事故で、大阪府地裁が重過失有罪判決を出した。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。

安易な使用 規制必要性も

【大阪】スマートフォンを手にしながら走る自転車が凶器となり、元女子大生の死亡事故で、大阪府地裁が重過失有罪判決を出した。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。

【大阪】スマートフォンを手にしながら走る自転車が凶器となり、元女子大生の死亡事故で、大阪府地裁が重過失有罪判決を出した。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。

スマートフォンを手にしながら走る自転車が凶器となり、元女子大生の死亡事故で、大阪府地裁が重過失有罪判決を出した。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。

スマートフォンを手にしながら走る自転車が凶器となり、元女子大生の死亡事故で、大阪府地裁が重過失有罪判決を出した。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。

清水町の商業施設内の「自転車スマホ」を手にした人たちが、スマートフォンを手に出して

「自転車スマホ」人生一変



重過失致死で元女子大生有罪

【大阪】スマートフォンを手にしながら走る自転車が凶器となり、元女子大生の死亡事故で、大阪府地裁が重過失有罪判決を出した。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。

【大阪】スマートフォンを手にしながら走る自転車が凶器となり、元女子大生の死亡事故で、大阪府地裁が重過失有罪判決を出した。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。

「自分だけは大丈夫」危険

【大阪】スマートフォンを手にしながら走る自転車が凶器となり、元女子大生の死亡事故で、大阪府地裁が重過失有罪判決を出した。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。

【大阪】スマートフォンを手にしながら走る自転車が凶器となり、元女子大生の死亡事故で、大阪府地裁が重過失有罪判決を出した。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。

スマートフォンを手にしながら走る自転車が凶器となり、元女子大生の死亡事故で、大阪府地裁が重過失有罪判決を出した。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。

スマートフォンを手にしながら走る自転車が凶器となり、元女子大生の死亡事故で、大阪府地裁が重過失有罪判決を出した。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。スマートフォンが原因で死亡した自転車事故は、昨年から増加傾向にある。

清水町の商業施設内の「自転車スマホ」を手にした人たちが、スマートフォンを手に出して

発行 隔週 「夕刊」 2018年(平成30年)6月29日 水曜日

「そんなに悪いことと思ってなかった」

自転車スマホ 危険視界の外

スマートフォンをしながら歩いたり自転車を走らせたりする事故を「スマホ禍」と呼ぶ。7月の初発日ごろから、都内を中心に自転車と歩行者との衝突事故が増えている。スマートフォンを操作しながら自転車を運転すると、危険視界の外にスマートフォンを操作する人が増えている。事故は件数、死者も増えている。事故は件数、死者も増えている。事故は件数、死者も増えている。

スマートフォンをしながら歩いたり自転車を走らせたりする事故を「スマホ禍」と呼ぶ。7月の初発日ごろから、都内を中心に自転車と歩行者との衝突事故が増えている。スマートフォンを操作しながら自転車を運転すると、危険視界の外にスマートフォンを操作する人が増えている。事故は件数、死者も増えている。事故は件数、死者も増えている。

SNS広まり影響が 事故、10年で3倍超

スマートフォンが普及してSNSが広まった影響で、自転車と歩行者との衝突事故が増えている。事故は件数、死者も増えている。事故は件数、死者も増えている。

年	件数
2008	約10
2009	約12
2010	約15
2011	約18
2012	約22
2013	約28
2014	約35
2015	約42
2016	約50
2017	約60

愛媛新聞、宮崎日日新聞、京都新聞(夕刊)

[256] 地方の新聞にコメントが載りました 2

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2018年 9月 6日(木)20時 08分 31秒
zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp 通報 返信・引用

自転車スマホ 潜む危険

歩行者死亡 元女子大生に有罪

安易な使用に警鐘 厳罰化望む声も

スマートフォンを操作しながら自転車を走らせる「自転車スマホ」の危険性が指摘されている。元女子大生の歩行者死亡事故で、自転車運転者に有罪判決が出た。安易な使用に警鐘を鳴らし、厳罰化を求める声も聞かれている。

スマートフォンを操作しながら自転車を走らせる「自転車スマホ」の危険性が指摘されている。元女子大生の歩行者死亡事故で、自転車運転者に有罪判決が出た。安易な使用に警鐘を鳴らし、厳罰化を求める声も聞かれている。

スマートフォンを操作しながら自転車を走らせる「自転車スマホ」の危険性が指摘されている。元女子大生の歩行者死亡事故で、自転車運転者に有罪判決が出た。安易な使用に警鐘を鳴らし、厳罰化を求める声も聞かれている。

自転車スマホ人生暗転

死亡事故の元女子大生有罪

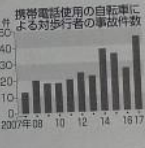
スマートフォンを手にしたまま、自転車が歩行者を死なせた事故で、元女子大生が有罪判決を受けた。佐賀地裁は27日、元女子大生が歩行者を死なせた事故で、元女子大生が有罪判決を受けた。佐賀地裁は27日、元女子大生が歩行者を死なせた事故で、元女子大生が有罪判決を受けた。

スマートフォンを手にしたまま、自転車が歩行者を死なせた事故で、元女子大生が有罪判決を受けた。佐賀地裁は27日、元女子大生が歩行者を死なせた事故で、元女子大生が有罪判決を受けた。

「命奪う」認識低く

スマートフォンを手にしたまま、自転車が歩行者を死なせた事故で、元女子大生が有罪判決を受けた。佐賀地裁は27日、元女子大生が歩行者を死なせた事故で、元女子大生が有罪判決を受けた。

スマートフォンを手にしたまま、自転車が歩行者を死なせた事故で、元女子大生が有罪判決を受けた。佐賀地裁は27日、元女子大生が歩行者を死なせた事故で、元女子大生が有罪判決を受けた。



自転車スマホ 潜む危険

衝突死亡事故で重過失

スマートフォンを手にしたまま、自転車が歩行者を死なせた事故で、元女子大生が有罪判決を受けた。佐賀地裁は27日、元女子大生が歩行者を死なせた事故で、元女子大生が有罪判決を受けた。

スマートフォンを手にしたまま、自転車が歩行者を死なせた事故で、元女子大生が有罪判決を受けた。佐賀地裁は27日、元女子大生が歩行者を死なせた事故で、元女子大生が有罪判決を受けた。

[257] 地方の新聞にコメントが載りました 3

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2018年9月6日(木) 20時09分30

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp 通報 返信・引用

2018年(平成30年)8月29日(水曜日) 社会部 (18)

■「自転車スマホ」有罪判決■

安易な使用、潜む危険

識者「規制が必要」

自己本位
「自分だけが安全だ」という思い込みが、多くの「自転車スマホ」事故の原因になっている。7月の有罪判決は、スマートフォンを運転中に使用し、交通事故を起こした元女子大生20に重過失致死罪での有罪判決を言い渡した。同日の横浜地裁川崎支部判決は、いずれも身近なスマホと自転車の安易な同時使用に潜む危険を浮き彫りにした。同種事故の増加に、識者は規制の必要性も指摘する。



年	件数
2007	10
2008	12
2009	15
2010	18
2011	20
2012	22
2013	25
2014	28
2015	30
2016	35
2017	40

画面注視

警察庁の統計は、昨年1月に発生した「自転車スマホ」による交通事故は、昨年10件前年比10%増加した。そのうち、歩行者との衝突事故は、昨年10件前年比10%増加した。また、昨年10件前年比10%増加した。そのうち、歩行者との衝突事故は、昨年10件前年比10%増加した。

人生一変

元女子大生20に重過失致死罪での有罪判決を言い渡した。同日の横浜地裁川崎支部判決は、いずれも身近なスマホと自転車の安易な同時使用に潜む危険を浮き彫りにした。同種事故の増加に、識者は規制の必要性も指摘する。

01自転車(平成30年)8月29日(水曜日) 社会部

自転車スマホ 身近な危険

安易な同時使用、死亡で有罪



年	件数
2007	10
2008	12
2009	15
2010	18
2011	20
2012	22
2013	25
2014	28
2015	30
2016	35
2017	40

増える同種事故 規制が必要 指摘も

警察庁の統計は、昨年1月に発生した「自転車スマホ」による交通事故は、昨年10件前年比10%増加した。そのうち、歩行者との衝突事故は、昨年10件前年比10%増加した。また、昨年10件前年比10%増加した。そのうち、歩行者との衝突事故は、昨年10件前年比10%増加した。

画面注視

警察庁の統計は、昨年1月に発生した「自転車スマホ」による交通事故は、昨年10件前年比10%増加した。そのうち、歩行者との衝突事故は、昨年10件前年比10%増加した。また、昨年10件前年比10%増加した。そのうち、歩行者との衝突事故は、昨年10件前年比10%増加した。

人生一変

元女子大生20に重過失致死罪での有罪判決を言い渡した。同日の横浜地裁川崎支部判決は、いずれも身近なスマホと自転車の安易な同時使用に潜む危険を浮き彫りにした。同種事故の増加に、識者は規制の必要性も指摘する。



四国、福井、静岡

[262] 新聞に講演内容が紹介されました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2018年 9月 12日(水)07時 34分 57秒 210.160.37.27 通

報 返信・引用



9月9日(日)朝日新聞 徳島版 朝刊 ちょっとだけ。

[274] 河北新報の社説にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2018年 10月 3日(水)06時 30分 51

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp 通報 返信・引用

2018年 09月 27日 木曜日

秋の全国交通安全運動が30日まで展開中だ。推進項目の一つに、自転車を運転しながらスマートフォンなどを使用する危険性についての周知徹底がある。

いわゆる「ながらスマホ」で自転車を運転している若者たちの姿が目立つ。「ながらスマホ」は車の運転の際はもちろん、自転車の運転でも違法だ。重大な事故につながりかねず、それぞれが危険性を自覚する必要がある。

自転車は気軽な乗り物だが、道路交通法で車両の一種と定められている。車の仲間であり、一歩間違えば死亡事故を起こす恐れがある。利用者は安全運転に重い責任を負うと肝に銘じたい。

そのことを再認識させられた裁判の判決が先月、横浜地裁川崎支部であった。

スマホを片手に自転車を運転し、歩行者にぶつかって死亡させたとして、重過失致死の罪に問われた元大学生の女性が禁錮2年、執行猶予4年の有罪判決を受けた。

女性は昨年12月、川崎市内の市道で、飲み物を持った右手でハンドルを握り、左手にスマホを持ちながら自転車を運転。左耳にはイヤホンをしていた。操作していたスマホをポケットにしまう際、77歳の女性をはねた。スマホに気を取られ、前方をよく見ていなかったのが原因という。

道交法は、スマホなど携帯電話を使いながらの自転車の運転を禁じている。イヤホンをして周囲の音が聞こえない状態での自転車の運転は、宮城県など各自治体で規制がある。ともに違反すれば罰金などが課せられるが、ルールや危険性が社会に広く浸透しているとは言い難い。

有罪となった女性も「そんなに悪いことだとは思っていなかった」と話した。警察の取り締まりや啓発の強化にとどまらず、学校や家庭、地域でルールを徹底する取り組みを進めたい。

警察庁の集計では昨年1年間で、自転車の運転中にスマホなどを使い、

歩行者をはねた事故は全国で45件発生した。このうち、半数以上の29件が画面を見ていたのが原因で、通話中は4件だった。

歩きスマホや自転車スマホについて130カ国で調査した筑波大の徳田克己教授(バリアフリー論)は「多くの国で『ながらスマホ』は社会問題化している。自分だけは大丈夫という意識がある」と指摘する。「自分の一生を変えてしまう問題だと捉えてほしい」と自覚を促す。

自転車の事故で、歩行者を死亡させたり重傷を負わせたりした場合、500万円を超える高額な損害賠償を認める判決が出ている。安易なスマホ使用は取り返しのつかない結果を招きかねない。

自転車保険への加入も広がりつつあるが、まずは自転車を運転する一人一人がルールを守る意識を高めることが肝要だろう。「ながらスマホ」を一掃したい。

[317] 東京新聞 2月26日

投稿者: 大越和美 投稿日: 2019年 3月 1日(金)16時35分52秒 130.158.167.96 通

報 返信・引用

「いろいろな人いる」幼児期から

保育・教育施設の65%が未実施

施設	割合
幼稚園	54.4%
小学校	50.9%
中学校	47.2%
高等学校	42.5%
大学	33.0%
専門学校	28.0%

障害理解教育 保育・教育施設の65%が未実施

東京都教育委員会が、障害のある子どもが安心して通園・通学できるように、保育・教育施設に障害理解教育を推進している。しかし、調査によると、保育・教育施設の65%が障害理解教育を実施していないことがわかった。

「いろんな

水野智美さんが集めた外国製の障害者の人形―茨城県つくば市で



遊びを通して「違い」を教える

「幼児期からの障害理解教育は、共生社会をつくるための種まきです」。障害理解が専門の筑波大医学医療系、水野智美准教授(音モ)は、家庭や保育・幼児教育施設での取り

組みの重要性を訴える。

水野さんによると、幼児期は「違い」に興味を持って理解する年代。目が見えなかったり、手足の一部が欠けていたり、その違いを日常生活や遊びを通して隠さずに教え、障害者が具体的にどんな生活をしているかをイメージさせることが重要という。さらに、工夫や手助けがあれば自分たち(健常者)と似た生活ができると感じるように促す。「見た目は違っても人としての価値は同じ。いろんな状態の人と一緒に生活するこ

とが当たり前と考えるようになる」という。

例えば人形遊び。車いすに乗った人形を与えただけでは、どう遊んだらいいかわからない。そこで「車いすの人はどうしたら買い物に行けるかな」と問いかけると、「押してあげたら行けるよ」と答えが出て、皆と同じように外出する生活を想像できる。障害者も自分でできることはたくさんあり、遊びで「障害者はできない人だ、お世話される存在」と思い込ませないよう注意が必要だ。障害者の人形は日本ではなかなか手に入らないのが現状という。



2月26日の東京新聞に水野智美先生の記事が掲載されました。

[327] 東京新聞夕刊にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2019年4月1日(月)08時38分58

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

キャラ みんな違って、いい 褐色肌プリキュア セサミストリートに自閉症4歳

2019年3月30日

女の子向けアニメに褐色の肌の子が登場したり、子ども向け教育番組に自閉症の子が出てきたりー。子どもが触れるテレビ番組や絵本などに多様なキャラクターが次々と登場している。専門家は「フィクションの世界で障害のある人や外見の異なる人に接することは、偏見をなくす一歩になる」と歓迎する。(今川綾音)

少女たちが戦士に変身するアニメ「プリキュア」(テレビ朝日系列)は、二〇〇四年の放送開始以来、絶大な人気を集め続ける。今年二月に始まった新シリーズ「スター☆トゥインクルプリキュア」では、外国人の父と日本人の母の間に生まれた褐色の肌の中学生・天宮(あまみや)えれながプリキュアの一人に加わった。テニスの大坂なおみ選手を思わせる運動神経抜群で笑顔が魅力的なキャラだ。

前作「はぐっと！プリキュア」では、シリーズで初めて男の子のプリキュアが起用され、「男の子だってお姫様になれる！」のせりふが話題になった。

国内でも外国にルーツのある子どもが増えている。性的少数者の子への配慮が叫ばれ、女の子らしい服装などジェンダー(社会的性差)にとらわれない育児も注目されている。今作を制作したエービーシーアニメーション(東京)の田中昂(あきら)プロデューサーは「今の子どもたちが置かれた環境に

近いものを描くことが、共感につながる」と狙いを説明する。

愉快的な人形が活躍する米国の子ども向け教育番組「セサミストリート」には二年前、自閉症の四歳女兒「ジュリア」が現れた。人気キャラクターのビッグバードが、話しかけても返事をしないジュリアに戸惑っていると、「ジュリアは自閉症なんだよ。何か聞かれてもすぐには答えられないことがあるんだよ」と仲間が教える場面が印象的だった。

絵本でも、車椅子の女の子・ろってが主役の「ろってちゃん」(福音館書店)が三年前に約十五年ぶりに復刊。ろってがボール遊びの仲間に入ろうとすると、友だちは嫌な顔。しかし、素早く動く彼女にみんな感心するようになるストーリーだ。作者の故ディック・ブルーナさんは、片方の耳が曲がったウサギなど、障害者や見た目の違うキャラクターを多く描いている。

福音館書店絵本編集部 宇田純一さんは「作品はブルーナさんから子どもへの一つのメッセージ。人間のいろんな側面に光を当てた作品を紹介したい」と話している。

◆知ることが大事

<障害理解が専門の筑波大医学医療系・徳田克己教授の話> 小さい頃は「いろんな人がいるんだ」と知ることが大事。人は高い頻度で目にするモノやコトには親しみが持てる。テレビ番組や絵本で自分と異なる特徴がある子に接することで違和感は低下し、周囲に障害がある人がいても特別視しないようになる。子どもの親しむ世界に、多様なキャラクターが登場することは非常に大きな意味がある。

[338] 心の健康ニュース

投稿者: 大越和美 投稿日: 2019年5月8日(水)14時14分41秒 130.158.167.96 **通報**

報 返信・引用



心の健康ニュースの5月8日号に、徳田先生の執筆記事が掲載されています。

[383] 日本テレビ『ザ ソーシャル』

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2019年9月5日(木)19時48分48

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp **通報** 返信・引用





日本テレビで点字ブロック問題を取り上げてくれた。

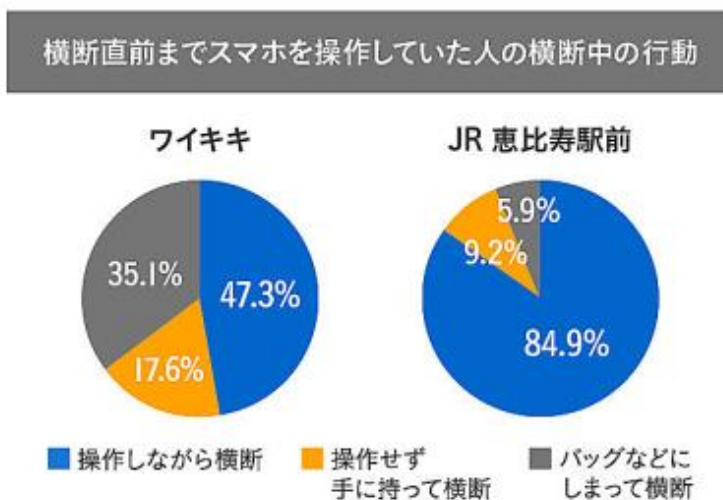
うちの研究室から多くの写真を提供した。

一般の人にわかりやすい番組になっていた。ありがとう。

[386] ヤフーニュース特集に載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2019年9月12日(木)08時26分27

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



筑波大学造形学専攻の徳田克己教授

「歩きスマホ」法令で規制すべきか 迷惑超えて被害の訴え深刻
という特集記事です。

以下に、抜粋します。

「規制は有効」という調査結果もでは、実際に法規制を実施した場合、効果は見込めるのだろうか。

筑波大学医学医療系の徳田克己教授は、2018年に米ハワイ州ホノルル市ワイキキ地区で、歩きスマホ禁止条例の効果を調査した。ホノルル市では、17年10月から横断歩道での歩きスマホを禁止する条例が施行されていて、罰金もある。

この調査は「横断歩道での歩行者の行動を見る」という極めてシンプルなものだった。結果はどうだったか。徳田教授はこう説明する。

「警察官が見ているから、ということも影響しているのですが、禁止条例には効果があることが分かりました。歩道でスマホを見ていても、横断する時は多くの人がやめるんです。現地の方はカバンにしまうことも多い。ホノルルに多い日本人観光客たちも、条例を知っている人は横断歩道での歩きスマホはやめていました。一方で条例を知らない人は、そのままスマホを見ながら横断していました」

徳田教授は「こうした調査を基に日本の現状を考えると、悲しい話ですが、条例で規制するしかないと思っています」と言う。

「私も当初は教育が有効であると言っていたんです。もちろん、子どもの時

期からの教育は必要ですが、歩きスマホはやめましょうという啓発はほとんど効果がないと思っています。啓発ポスターもありますが、ポスターの前で歩きスマホをしている姿をよく見ました。エスカレーターのベルトにつかまらしましょうというポスターがありますよね？ その前でエスカレーターを駆け上がっています」

「スマホゾーンのようなものでもいいと思います。条例はありませんが、フランスのニースでは、散歩道の街路樹の横に柵線を設け、その柵の中でスマホを操作する人が多くいました。こういう自然発生的なルールができて、それを意図的に続けて、習慣にすればいい。だから条例は、努力義務でもいい。いずれにしても明確なルールが必要です」

写真はつくばエクスプレス守谷駅のフードコートで、ライターさんに撮っていただいた。

[395] アエラ 2019.10.21. 48巻

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2019年10月13日(日)19時37分6

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#) [編集済](#)



資料写真。左、右の両方も多岐のバービー... 製作: 2019年10月13日(日)19時37分6秒

バービー車いすに乗る

おもちゃで知るバリアフリーと多様性
かつておもちゃの世界では、障害者は「いないこと」にされてきた。だが障害に対する意識の変化と共に、多様な社会を映すおもちゃが生まれている。

8月上旬、おもちゃ専門サイト「Toy Channel」のウェブサイトに、7人の多岐のバービー人形が並ぶ写真がアップされた。その中には、車いすに座ったバービー人形も含まれていた。この写真は、多岐のバービー人形のコレクションの一部で、多岐のバービー人形の多様性を示している。

おもちゃの世界には、かつては障害者がいないという前提があった。しかし、近年では、障害者に対する意識の変化と共に、多様な社会を映すおもちゃが生まれている。この写真は、多岐のバービー人形のコレクションの一部で、多岐のバービー人形の多様性を示している。

おもちゃの世界には、かつては障害者がいないという前提があった。しかし、近年では、障害者に対する意識の変化と共に、多様な社会を映すおもちゃが生まれている。この写真は、多岐のバービー人形のコレクションの一部で、多岐のバービー人形の多様性を示している。

おもちゃの世界には、かつては障害者がいないという前提があった。しかし、近年では、障害者に対する意識の変化と共に、多様な社会を映すおもちゃが生まれている。この写真は、多岐のバービー人形のコレクションの一部で、多岐のバービー人形の多様性を示している。

が設置されるなど、おもちゃの世界にも少しずつ多様性が映し出されてきている。

障害理解に詳しい筑波大学の徳田克己教授は、こうした動きを歓迎する。「おもちゃの世界では長年、障害者がいないことになってきた。やっと出てきたか、という感覚です。」

車いす人形取り合いに
徳田教授の研究班では、こうした玩具を使った子どもたちの遊びの研究をしてきた。5人の子供にもパーキー4体と車いすに乗ったパーキー1体を渡したところ、誰もパーキーで遊ばず、「パーキーちゃん」は離れ会には行かないよ」などと仲間はずれにしてしまったという。だが、大人が車いすの操作方法などを紹介するとパーキーも仲間に入れた。最後はパーキーの取り合いになるほどになった。論文をまとめた水野智美准教授はこう話す。

「最初は車いすに違和感を抱いていた子どもたちも、車いすで遊べるのがたくさんあるとわかると一層に遊び始めたのです。」

こうしたおもちゃを通じて、障害を持つ子どもは自ら肯定的に受け入れ、障害のない子どもは多様性を学ぶことができる玩具文化に詳しい白百合女子大学の森下みさ子教授は言う。

「大人から子どもに押し付けるのではなく、子ども自身が面白がって遊ぶことが大切です。子どもはもともと多様なものとかかわる素質を持って、ですから夢中になって遊ぶ体験を通じて関係の障害を乗り越えていきます。」

特別な目でもないにおもちゃを買おうなんて、この家庭もあるだろう。そうした場合も、共生社会をテーマにした絵本もまた、障害への理解を深める助けになる。遊びの世界で多様性を知ることは、現実社会における心のバリアフリーを作っていくるはずだ。 徳田 水野智美



筑波大学教授
徳田克己さん(右,61)
筑波大学准教授
水野智美さん(45)

135の国・地域で多様性のあるおもちゃを収集。ドイツやブラジルで購入した人形は白杖や補聴器、装具など多様な障害を表現している

コメントと研究が少しだけ紹介されました。

今回は何と写真も。カラーは珍しい。

障害理解のことをもっと多くの人に知ってもらいたいので

今後もがんばります。

表紙の写真は福山雅治さんです。

表紙の写真は徳田ではありませんが、徳田は福山さんによく似ているので、すぐにわかるでしょう。

[415] 秋田魁新報

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2019年11月18日(月)05時42分23

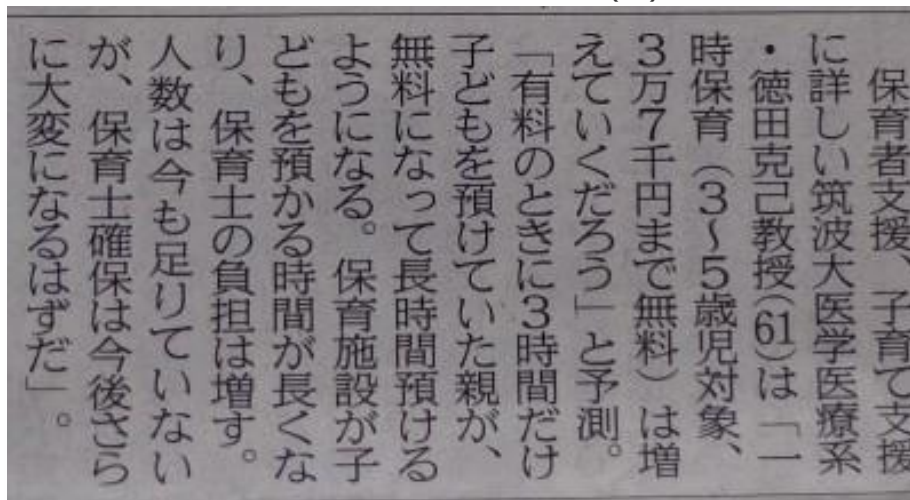
秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#) [編集済](#)



11月8日に秋田市のイオンモールで行われたイオン1%クラブのイベントのことが、なぜか11月16日(土)発行の秋田魁新報の朝刊に掲載されました。

[416] 茨城新聞

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2019年11月18日(月)10時22分19秒 zz201441



9353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



2019.11.18 の茨城新聞朝刊のトップ記事です。

取手市の保育所へ導入される情報通信技術に関する記事で保育料無償化の影響についてのコメントが載りました。

誰もが知っている内容のコメントになっています。

ちょっと恥ずかしい……

取材のときには、いろいろとお話をするのですが記者さんの記事のストーリーに組み込まれるために往々にしてそうなります。

でも、誠実な記者さんで、取材をしていただき、私の勉強にもなりました。ありがたいですね。

[430] NHK シブ 5 時に取り上げられました

投稿者: 水野智美 投稿日: 2019年12月24日(火)17時07分35秒 130.158.167.96 [通報](#) [返信・引用](#)



ニュース シブ5時という番組で、様々な特性のある人形やおもちゃを紹介する特集のなかで、車いすの人形を幼児がどのように遊ぶかを実験した結果を取り上げていただきました。

遊びの中から、様々な特性のある人のことを知り、親しみを感じて、少しずつ知識を増やしていけたら、子どもたちに多様性が身についていくと思います。

私たちの研究室にあるバービー人形をお貸したら、バービーハウスにセッティングしていただきました！

[464] [文春オンラインにコメントが載りました](#)

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2020年4月6日(月)18時15分55秒
zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

《緊急事態宣言へ》新型コロナ報道に不安を抱える子どもに「親が絶対に使
ってはいけない『あの言葉』」

「文春オンライン」特集班

「いまテレビは、新型コロナウイルスのニュース一色。次々と有名人が感染していくこともあって、一緒にテレビを見ていた子どもは『コロナになったらどうしよう』『かかったら死んじゃう?』と過剰に不安がっています」(小学生の父親)

新型コロナウイルスの感染拡大をめぐる報道が過熱する中で、子どもたちへの影響が懸念されている。感染者数と死者数が連日増え続けるなど、大人にも心理的負担が大きい情報が繰り返し報じられる状況にストレスを抱える子どもも出てきている。

多くの公立学校で一斉休校が延長されるなど、教育環境も先行きの見えない今、子どもたちをどう守ればいいのか。筑波大学教授で、子ども支援学が専門の徳田克己氏に聞いた。

ニュースの影響でパニックを起こす子ども

いま盛んに報じられている新型コロナウイルスについてのニュースは、子どもたちに対しても、大きな影響が及んでいると考えています。

近年もニュースが子どもの精神状態に影響を与える事例がいくつもありました。アメリカの同時多発テロをはじめ、阪神淡路大震災、東日本大震災のときには、悲惨な映像がテレビにあふれました。

高速道路が倒れ、ビルや家が崩れる様子は、小さな子どもの目でもはっきりと「日常とは違う」とわかる。特に、東日本大震災のときは津波の映像が衝撃的で、被災地以外でも子どもたちへの心理的な影響が長引きました。夜泣きや夜驚症(睡眠から突然起きて叫ぶなど怖がる症状)、チックなどの症状が現れて、治療を受けるというケースが多くありました。

私がカウンセリングを担当した例では、東日本大震災から半年くらいたった後、大雨が降った際に排水溝に流れ込む水を見て津波の映像を思い出し、

パニックをおこした茨城の子どもがいました。それだけニュース映像の影響力は大きいのです。

今回の新型コロナウイルスのニュースの場合、災害やテロと違って、ウイルスの感染拡大は目に見えません。報道で流れる映像も、人のいない街の風景、病院の様子などで、映像によるフラッシュバックの心配はありません。

とはいえ、報道に触れ続けることの心理的な負担は大きいと思います。アメリカやイギリスで10代の子どもが新型コロナウイルスに感染して亡くなったことが伝えられれば、我が事として考えてしまうでしょう。小学生くらいになれば、街に人がいない意味や人が亡くなることの意味がわかるようになる。「コロナにかかったら死んでしまうかも」と怯える子どもが出てくるのも当然でしょう。

買い占めに走る「親の姿」を見ている

幼児の場合、新型コロナウイルスのニュースはグラフや数字が多く、簡単には理解できるものではありません。でも、ニュースを見ている大人たちの様子を見て「何か大変なことになっている」ことはわかる。トイレトペーパーを殺気だって買い占める親の姿を見たら、子どもがどう思うのか。いま一度考え、落ち着いて欲しい。

今回は「映像による恐怖」がない分、親の言葉の影響が大きくなっています。連日伝えられるショッキングなニュースに、親の方がパニックになってしまい、興奮した親の言葉が子どもを傷つける恐れがあります。

東日本大震災のときも、無邪気に津波の真似事をして遊んでいた子どもたちに、親が「津波が来たら家も流れてメチャクチャになるのよ」と叱って、心理的に悪影響を及ぼしたケースがありました。それが事実だったとしても、子どもにとっては一種の脅しのように聞こえてしまうのです。

親同士の会話にも注意が必要です。家庭で咳をした父親に、母親が「パパ、コロナじゃないの？ いやだ、こっちこないでよ」と言ったとします。大人同士であれば、それが他愛もない冗談で済むでしょう。

でも、それを聞いた子どもたちはどう思うのか。次の日学校で、咳をした友達に対して「お前コロナだ、こっちくん」と言うようになる。子どもたちは日常の出来事を、自然と遊びのなかに取り入れていきますから。

緊急事態だからこそ、使ってはいけない言葉とは？

そして、このような緊急事態だからこそ、子どもに対して「『禁止』や『脅し』のような言葉」を使ってはいけません。

子どもに何か伝えるとき、親の方も不安ですから、つい「エレベータのボタンを触っちゃだめだよ」「手を洗わないとコロナになっちゃうよ」と、禁止や脅しのような言い方で話してしまう。しかしこれでは、ただでさえ報道を見て過敏になっている子どもを、いたずらに怖がらせるだけです。

また、多くの親が子どもを心配するあまり、「家から出るな」などと注意するような口調で声をかけてしまいます。子どもたちはただでさえストレス下にあるのに、加えてずっと叱られている状態になってしまいます。

感染予防のために何かをさせたい時には、具体的にどうするのかをはっきりと提示することが大切です。「階段の手すりは汚れていることがあるから、後で手を洗おうね」のように論理的に教えるのです。

「親の言葉」は氾濫するニュースに負けない

いま日本中の親が、毎日子どもに「手を洗いなさい」と繰り返していることでしょう。でも、なかなか言うことを聞かないかもしれません。それなら、親も一緒に手を洗い、一緒にできたら子どもの目を見てちゃんと褒めてやること

です。それが子どもの精神安定の面でも重要になってきます。

もし、すでに「禁止」や「脅し」のような言葉を繰り返し使ってしまったら、その言葉を「上書き」していくことが重要です。

怖がる小さな子どもには「パパはこういうふうに手をちゃんと洗えば、ほとんどコロナにはかからないって聞いたんだ。だから一緒に洗おう」と言葉をかけ、一緒に手を洗う。そして子どもがちゃんと洗えたら「よく洗えたね、きっとこれで大丈夫だよ」と安心させる言葉をかけてあげるのです。

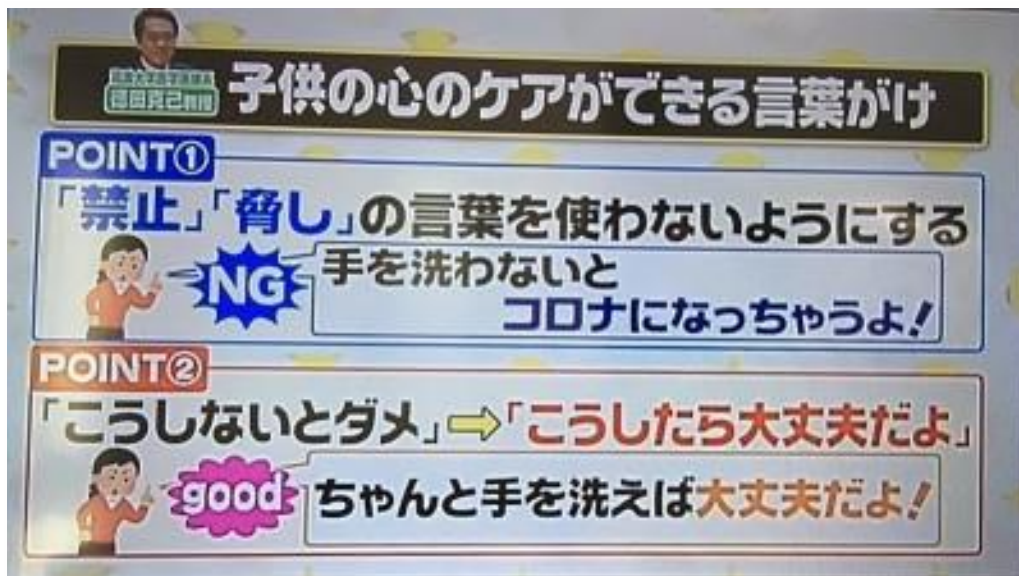
たくさんのニュースや情報が巷に氾濫している今だからこそ、一番子どもの近くにいる親の言葉の力に気付くべきです。親の何気ない一言が子どもの遊びに影響しているのと同様に、その力はきっと子どもの心身を守ることに役立ちます。

[465] 日本テレビのスッキリでコメントが紹介されました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2020年4月9日(木)11時19分43

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#) [編集済](#)





2020年4月9日

鴻巣さんのお孫さんの わかなちゃん もテレビを見てくれたようです。
わかなちゃんは、明るくて、すくすく育って、ものすごくかわいい女の子です。

[466] 文化放送(ラジオ)に出演しました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2020年4月10日(金)19時25分9秒
zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

斉藤一美ニュースワイド SAKIDORI! @sakidori_joqr 4 時間 4 時間前

▼16 時台『きょうのナマチュウ』#外出自粛、3 度目の週末となる街の様子をレポートするほか、家で過ごす子どもとのコミュニケーションの取り方について、筑波大学医学医療系 教授の #徳田克己 さんにアドバイスいただきます。#サキドリちゃん #joqr #radiko #文化放送 .radiko.jp/#live/QRRpic.twitter.com/G3Tmhl0EV

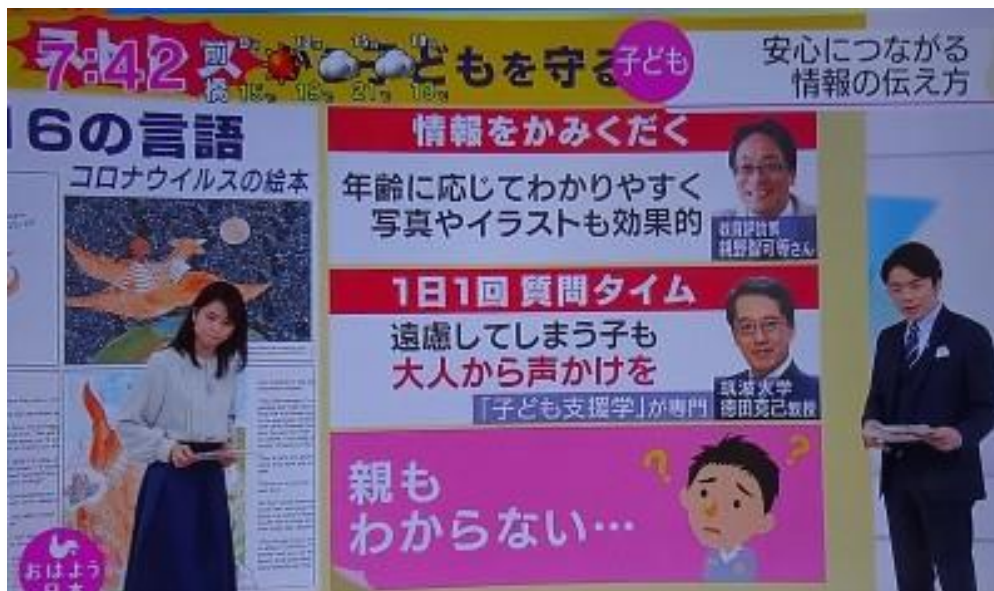


景気づけに・・・したら、やっぱりしゃべりすぎた。反省...

[470] 「おはよう日本」に徳田先生が出ました

投稿者: 水野 智美 投稿日: 2020 年 4 月 21 日(火)11 時 05 分 30

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)





4月21日(火)の「おはよう日本」の「ストレスから子どもを守る」というコーナーで徳田先生がコメントをしました。高瀬アナウンサーの横にツーショットのように写真が出ています。いいな、いいな。

[471] 小学館・HugKum のインタビュー記事

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2020年4月28日(火)15時37分36秒
zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

小学館・HugKum へ徳田のインタビュー記事が載ります。お知らせします。
この掲示板では URL を載せられないので、HugKum を検索してください。

「パパママの教養」のページにあります。

①4月28日 公開(本日!)

「子どもがコロナごっこ遊びをします」緊急事態宣言が出た今、親の不安や悩みは？

【筑波大学教授／徳田克己先生監修】前編

②5月4日 @ 07:00 公開予定

私はコロナヒステリー？「家庭学習をやらずイライラ」「子どもがうるさい！」

そんな

ときの対処法【筑波大学教授／徳田克己先生監修】後編

[474] 毎日新聞のネット記事にコメントが載りました

投稿者：徳田克己 投稿日：2020年5月25日(月)10時15分46

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

2020年5月25日 有料記事

歩きスマホ防止条例を提案へ 全国初、神奈川・大和市 効果見極め罰則
検討

道路や公園で歩きながらスマートフォンや携帯電話を操作する「歩きスマホ」を禁じる条例を神奈川県大和市が6月市議会に提案する。他の歩行者や車と衝突したり、階段から転落したりする事故を防ぐのが狙い。条例案が可決されれば全国初という。違反者に対する罰則は設けていないものの、どのような抑止効果が生まれるか注目が集まりそうだ。

歩きスマホは、画面を見ながら歩くため、視野が狭まり周囲への注意が甘くなってしまう。事故も起きており、東京消防庁によると、2018年までの5年間に都内で165人が救急搬送された。「ポケモンゴー」などの位置情報を使ったゲームや地図アプリの普及も、歩きスマホを生む要因になっている。

大和市は今年1月に独自の実態調査を行い、小田急江ノ島線の中央林間駅で平日に11%、大和駅で土曜に13%が歩きスマホをしていたことが判明した。3～4月に市民から意見を募る「パブリックコメント」で条例制定に肯定的な内容が多く寄せられたこともあり、条例の提案を決めた。

条例案では、屋外の公共の場所でスマホなどを操作する時は、他の歩行者の通行の妨げにならない場所で、立ち止まった状態でなければならない、

と規定した。市の担当者は「まずは啓発から始める」と話しており、実態調査を続けて条例の効果を見極めたうえで必要があれば罰則の導入も検討していくという。

市によると、国内では京都府の交通安全基本条例に「歩きスマホのように車両への注意力が散漫となる行為は慎む」と努力義務を課す条文があるものの、歩きスマホそのものを禁じる条例はないという。海外では米国ハワイのホノルル市などが道路横断中の歩きスマホに罰金を科す条例を制定している。【木下翔太郎】

視覚障害者から歓迎の声

社会問題化している歩きスマホは減らせるか。神奈川県大和市が制定を目指す条例には罰則規定がなく、実効性は未知数であるものの、研究者は「啓発の意義は大きい」とみる。事故に巻き込まれる不安がある視覚障害者からも歓迎の声が上がっている。

歩きスマホの危険性を研究している筑波大の徳田克己教授(バリアフリー論)は「相手の立場を考えて行動できなくなっている。歩きたばこが条例で減ったのと同様に、歩きスマホも条例で規制するしかない。条例で啓発することは大きな意味がある」と評価する。一方で、罰則規定がなければ、抑止効果は低いともみており「施行後に効果がない場合は次の段階を考える必要がある」と述べた。

視覚障害がある「神奈川県視覚障害者福祉協会」理事長の鈴木孝幸さん(63)は「条例が他の自治体に広がってほしい」と期待を寄せる。2、3年前から点字ブロック上で歩きスマホをしている人とぶつかることが増えた。「ぶつかった後に『見えなかった』と言われたことがある。見えないのはこっちなのに。非常に危険だ」と語った。

違反者に処罰を科す罰則の導入には慎重な考えで「罰則がなくても自主的にやめようと思ってほしい」と話した。【木下翔太郎】

[478] 6月3日のテレビ番組に出ました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2020年6月4日(木)07時09分2

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



「ゆう6かがわ」という香川県のローカルニュース番組です。

日本放送協会です。

リモート録画で、感覚過敏の子どもがマスクをできないという話題で話をしました。

香川に住んでいる研究室出身の阿部忍さんが録画してくれました。
ありがとう。

[517] 婦人雑誌に掲載されました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2020年8月6日(木)12時00分2

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



休校→再開→夏休み→新学期……異例の生活サイクルでどんな不安を抱えるの？

コロナ禍の2学期、 気をつけたい子どもの心

この半年の生活リズムの大きな変化は、類にもっとも大きな戸惑い、子どもの置かれた環境も多岐にわたります。前例のない事象と完全な正解はないけれど、考え方のヒントを先方に伺いました。



朝の点呼が禁止に。
マンモス校、4月にクラス替えがあり、
いまだに名前を知らない子が……。
東京・港区小学校 3年生

**校歌は静謐、音楽の時間も
心の中で歌うそうです。**
愛知・名古屋小学校 2年生

給食の品数が激減。
給食当番がなくなり、
食器は小包装の使い捨てパックに。
栄養バランスが心配です。
東京・港区小学校 4年生

さまざまな
感染予防対策が！



読み時間は1人遊び推奨。
り紙や自由帳、本を持参するように
言われています。
東京・港区小学校 2年生

うちの子の 「新しい学校、 生活様式」

バスケの練習はゴールONLY。
もちろん間隔を空けて並びます。
神奈川・川崎市小学校 5年生

**ドッジボールは間隔を空けて
1列に並び、先生に向かって投げ。**
東京・私立小学校 2年生

**合唱のときも、
マスクがマスト！**
大阪・神戸市小学校 4年生



**小2ですが、授業が7時間。
20分休み廃止、お昼休み短縮。
必然的に校庭で
遊びができないそう。**
東京・中央区小学校 2年生



**机と机をつけれないから、
教科書を忘れると一大事！**
福岡・福岡市小学校 2年生



218

恐怖心からくるストレスも 「こうしたら防げる」と 肯定的な言葉で安心させて

独立系心理カウンセラー 穂田 泉 氏
教育心理士、臨床心理士、児童発達支援センター「ほのぼの」の運営責任者として、発達障害や学習障害のある子どもたちの心のケアにあたっている。著書に『発達障害の子を育てるための心理学』がある。

「子どもの不安は、親の不安から来る場合が多い」と、穂田氏は話す。子どもが「怖い」と感じるのは、親の「怖い」という感情が伝わるからだ。親自身が「怖い」と感じるような状況に子どもをさらすことは、子どもの不安を増大させることになる。穂田氏は、親自身が「怖い」と感じるような状況に子どもをさらすことは、子どもの不安を増大させることになる。穂田氏は、親自身が「怖い」と感じるような状況に子どもをさらすことは、子どもの不安を増大させることになる。

03 Question

**これってコロナ不安？
いじめや不登校が増えているって
本当ですか？**



「ソーシャルディスタンス」という言葉はずれにされた子がいるという話も聞き、心配になりました。
愛知・豊田小学校 5年生

とにかくコロナに怯える息子。
慣れずにマスクを外した子を
攻撃してしまったようです。
東京・中央区小学校 2年生

コロナの状況の中の子どもに関する内容

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2020年8月6日(木)18時39分21

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp 通報 返信・引用

全国に先駆け条例スタート

神奈川県・大和市
道路、駅前などが対象に

東京・足立区
「通話しながら」も禁止



大和駅前で条例の周知・体験活動を行う市職員
＝7月29日 神奈川県・大和市

危険な「歩きスマホ」減少なるか

死亡事故などの原因にもなる、歩行中のスマートフォンの操作（歩きスマホ）を禁止する条例が先月、神奈川県大和市、東京都足立区で相次いで施行された。罰則はないが自治体の取り組みが効果を発揮し、危険な歩きスマホの減少へつながるか。後編がまとめている。

「一人一人の心掛けで安全確保を進めたい」というのが、神奈川県大和市と東京都足立区が相次いで歩きスマホを禁止する条例を施行する理由だ。大和市は、市内の道や駅前、公園、学校、スポーツ施設など幅広いエリアを対象に歩きスマホを禁止する条例を7月29日に施行した。足立区は、区内の主要な道路や駅前、公園、学校、スポーツ施設など幅広いエリアを対象に歩きスマホを禁止する条例を7月29日に施行した。

条例の施行により、歩きスマホによる事故の発生が減少する可能性がある。また、歩きスマホによる迷惑行為の発生も減少する可能性がある。しかし、歩きスマホを禁止する条例の施行により、歩きスマホによる事故の発生が減少する可能性がある。また、歩きスマホによる迷惑行為の発生も減少する可能性がある。

筆者 ルール化で一定の効果
「歩きスマホ禁止」の条例が施行された地域では、歩きスマホによる事故の発生が減少している。また、歩きスマホによる迷惑行為の発生も減少している。これは、歩きスマホを禁止する条例の施行による効果である。しかし、歩きスマホを禁止する条例の施行により、歩きスマホによる事故の発生が減少する可能性がある。また、歩きスマホによる迷惑行為の発生も減少する可能性がある。

都内の救急搬送数、5年間で200件
2018年にJR東武池袋駅でスマホを操作していた中学3年の男子生徒がホームに転落し、死亡したケースなど、歩きスマホによる事故は後を絶たない。東京都庁によると、都内において携帯、スマホ操作が原因とされる救急搬送件数は、調査を開始した10年の23件から、16年には58件と2.5倍を数える。過去5年間（14～18年）の搬送数も200件に達している。しかし、歩きスマホの危険性に対する一人一人の意識は乏しい。一般

社団法人電気通信事業者協会が、15～19歳までのスマホ利用者を対象に行った調査では、人や物への接触、路地の踏み外しなどにより、歩きスマホを「危ないと感じたことがある」との回答が半数を超える。約半数の人がそれ以外にも、歩きスマホを「することがある」と答えた【表参照】。また、歩きスマホをする理由の上位には、「時刻表や地図アプリの利用」（37%）、「スマホを見るのが癖になっている」（25%）、「SNSやメールのやりとり」（21%）が挙げられた。



9割の視覚障がい者ぶつかった経験あり
障がい者の安全を守るという視点から、同条例の必要性を強調するのが、筑波大学の徳田克己教授だ。徳田教授が視覚障がい者を対象に行った調査では、9割以上の人が日常生活で歩きスマホの利用者と「ぶつかる」などの経験があることが分かった。徳田教授は、「多くの障がい者が歩きスマホに対して恐怖を感じている。ホームドアや内方線付き点状ブロックの設置など、障がい者の側に立ってきた公明党に対策を進めてほしい」と語る。

私は政治的にも思想的にも何かにかかわっていることはありません。

世の中をよくするためには、「何でもあり」です。

今まで、赤旗にも、公明新聞にも、週刊女性にも、日本経済新聞にも、読売新聞にも、朝日新聞にも、意見や研究結果を載せていただきました。

今回は、再び、公明新聞です。記者さんはとても丁寧に取材をしてくださいました。

[537] 8月13日東京新聞朝刊

投稿者：徳田克己 投稿日：2020年8月18日(火)10時54分3秒 130.158.167.96 通

報 返信・引用



「ガラケー」の時代を含め、ながらスマホの研究をしている徳田克己（筑波大教授「パリアフリー論」）によると、地図アプリやLINE（ライン）、位置情報を活用したゲーム「ポケモンGO」などが普及するたび、ながらスマホ人口が増えた印象があるという。「大容量のデータ通信も安く使えるようになり、動画を見ながら歩く人もいる。ここまでに危険が増した以上、条例化する意義の啓発は必要」とする。

一方で、「電車内の通話や歩きスマホのように禁止がルールとして定着すれば、白黒するのが日本人の個性」として罰則規定は不要とし、この啓発する。

「鉄道事業者と連携し、駅のホームや横断歩道など、危険な場所を優先して条例の対象とするべきだ。フランスでは拒路標の下で立ち止まり、スマホを扱うのが社会の習慣になっている。誰もが加害者にも被害者にもならないよう、意識の啓発を怠ってははい」

歩きスマホに関するコメントが載ったのですが、私の考えと異なる文面になっていて、少し残念です。

私は「歩きスマホの防止には、現時点では、罰則規定のある条例化はやむ

なし」という立場です。

記事は、私は罰則規定には反対のようなニュアンスで書かれています。

今回の記事は、私が確認をしなかったのが、こういうことになりました。

取材では、記者さんにたくさんお話をするので、記者さんがどの部分を使って記事を書くかによって、方向性がかなり変わってきます。確認をしなかった私のミスでした。

[677] 童話・昔話研究が withnews に。

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2021年6月18日(金)13時24分38秒
zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#) [編集済](#)

30年間続けてきた童話・昔話の絵本研究が withnews(6月12日)に載りました。

記者の金沢さんは4歳のお子さんがいるママさん記者の方で、何と筑波大学の比文のご出身でした。

とてもわかりやすくまとめてくださいました。

この掲示板では規約で URL を示せませんので、withnews で検索してみてください。

おかげで、他のメディアからの取材もありました。

6月20日のTBSラジオ「安住紳一郎の日曜天国」に取り上げていただけるようです。

[681] ヤフーニュースにも出ていました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2021年6月21日(月)10時27分1秒
zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

鬼退治のとき腰につけていたのは? 「惜しい」回答続出の理由 絵本「ももたろう」持っている家庭、36%に

昔話と家庭との関わりについて、家庭での絵本の所持率などの調査を続けている研究者がいます。昨秋、1990年から10年ごとに実施している調査の4回目が行われると、30年前には83%の家庭が所持していた「ももたろう」が、36%にまで低下しているという結果が出ました。昔話の絵本を持たないことで生まれた新たな文化は、スマホなどのデバイスで「読み聞かせ」が行われるという令和の子育てでした。(withnews編集部・金澤ひかり)

所有率40%超えの昔話・童話はゼロ

調査をしているのは、筑波大学の徳田克己教授と水野智美准教授。子どもの発達支援や、教育問題など広く扱う子ども支援学が専門です。

徳田教授らは、1990年から10年ごとに「幼児のいる家庭における童話・昔話の絵本の所有率」と、「ももたろうが鬼退治に行くとき腰につけていたものは?」などの質問で「幼児の童話・昔話の理解度」の調査を行っています。

今回の調査は2020年9~10月、愛知・茨城・埼玉の3県と東京都の幼児(年少~年長)642人とその保護者を対象に行いました。

40 年の変化を最も大きく示したのは、「ももたろう」や「おむすびころりん」「さるかに合戦」「白雪姫」など定番の昔話・童話(21 作品)について、それぞれの絵本を自宅で持っているか持っていないかについての質問です。1990 年には所有率が 40%を超える作品が 20 あったところ、今回、40%を超える所有率の作品は一つもありませんでした。

徳田教授は「下がるどころまで下がっちゃったなと思います。電子書籍で持っている家庭もあるかもしれませんが、おじいちゃんおばあちゃんにとっては絵本の方が読み聞かせがしやすい。膝に乗って、紙を読ませてあげたい気持ちはありますね」と話します。

また、水野准教授は「紙であれば、お話の途中でめくり直してもう一度読み返したりでき、記憶の定着に役立ちますが、電子書籍だと記憶に残りにくい」と指摘しています。

絵本なくても「読み聞かせ」...どうということ？

一方、紙の絵本を所有している家庭の割合よりも、絵本を読み聞かせた経験のある家庭の割合が多かった作品は、21 作品中 20 作品にのぼりました。

徳田教授は「絵本を購入するのではなく、子育て支援施設で読み聞かせたり、保育施設の貸出を利用したり、ウェブ上のコンテンツを利用していることが想定できる」と話します。

また、これまでの調査では「読み聞かせ経験」が減り続けていたお話もあり

ましたが今回、電子絵本や、映像を見ながら読み聞かせをすることで、読み聞かせ経験が回復している作品がいくつかあったそう。

「コロナ禍で在宅時間が延びたことが理由かもしれません」と徳田教授。

「前回の調査までは『童話・昔話離れ現象が進んでいる』と判断してきたのですが、貸出制度の充実や多様なコンテンツの利用で童話・昔話が身近なものに回帰してきているのではないのでしょうか」

「惜しい回答」続出のワケ

DVDやデジタル絵本の台頭で、「身近なものに回帰しつつある」という童話・昔話。その一方で危惧されるのが、作品内容の理解度だといいます。

「誤答のバリエーションを見るとわかるのですが」と話すのは水野准教授。

「誤答が映像に引っ張られているものがあるんです」

例えば、「ももたろうが鬼退治に行くときに腰につけていったものは？」という質問に対して、「これまでは全く関係のない『ケーキ』や『パン』などの回答がありました。今回は『丸いもの』や『もち』など、『惜しい回答』があったんです」。

つまり、正解である「きびだんご」がどういうものなのか理解しないまま、雰囲気だけで覚えている可能性があるという見立てです。

保護者が読み聞かせをする場合は、子どもがわからないものについては保護者が説明することがありますが、動画など、対話が生まれにくいツールだと

話の細部を理解することが難しくなるのだといいます。

「ももたろうと一緒に鬼退治に行ったのは？」の問いに対して「カラフルな鳥」と答えたり「ケーンと鳴く鳥」「口が長い鳥」といった回答があったのも、同じ理由だといいます。

徳田教授も「『目で見た情報』が優位になり、それに引っ張られているのだと思います。動画は一方的に流れてくるだけで、絵だけを見ているという状態になり、語彙が増えない弊害があります」と指摘。

「子どもたちは、これから成長する中で思考を重ねていくわけですが、思考するには日本語が必要です。語彙が増えないということは、思考力に限界があるということになってしまいかねません」

「昔話、全部残す必要はない」

これまで40年にわたって、子どもと童話・昔話との関係性を調査してきた徳田教授ですが、実は「昔話を全部残す必要があると考えているわけではない」と話します。

2000年の第2回目の調査結果を発表したとき、ネット上で「(調査で取りあげている)童話・昔話って大事にする必要ある？アンパンマンだって50年たったら昔話じゃないか」といった反響があったそう。

徳田教授は「新しいお話、新しい物事も生まれてくる中で、昔話を全部残す必要はないと私は考えています」「『こうなったら、こうなっちゃうよ』と教訓的な内容が含まれているものもありますが、それが新しく出てきたお話に置き換わったって全然いいんです」

「ただ、私は『ももたろう』の世界観を知って育ってきました。初回の調査では、『ももたろう』の絵本だけで3種類を家に持っているという家庭もありました。そういう文化が少なくなっていくのは、個人的には残念ですけどね」

動画を見させ続けてしまう罪悪感に...

今回、調査の結果をうかがって一番関心を持ったのは、保護者が読み聞かせをしなくても、お話自体は知っているという子どもたちの存在でした。

その背景にある、タブレットやスマホなどのデバイスを介しての動画視聴がもたらすものについてお話については、日頃から毎日1, 2時間テレビアニメに子守をさせてしまっている4歳児の親として考えるところが多分にありました。

長時間、動画を見せ続けることで、視力の低下を心配する親の声はよく聞きますが、コミュニケーションの低下については「親にも休息が必要だ」といった声にかき消されることもあったように思います。私自身も「楽がしたい」というときほど、子どもにはアニメなどを見させてしまいます。

「なんで親は動画をたくさん見せちゃうし、子どもは見ちゃうんでしょね」とお二方に投げかけたとき、「動画はおもしろいから、親が他の遊びをちょっと工夫したところで勝てないっていう難しさはありますよね」(水野准教授)、「おやつか動画を与えていれば子どもは静かになりますもんね」(徳田教授)と、何かと忙しい保護者への理解を示します。

その上で徳田教授は「動画を見させないのではなく、動画から離れた日常はもっとおもしろいということを教えてあげたい。一緒に遊んだ方がおもしろい、そういう世界を見せてあげたいものです。ただ、そのためには、準備が

必要です。子どもを育てるっていうのは、その準備を含めてのことだと思います」と話してくれました。

玉手箱の中から...「ねづこ！」

蛇足ですが、童話・昔話の幼児の理解度を調べるために聞いたいくつかの質問への誤回答の中には微笑ましいものもたくさんありました。

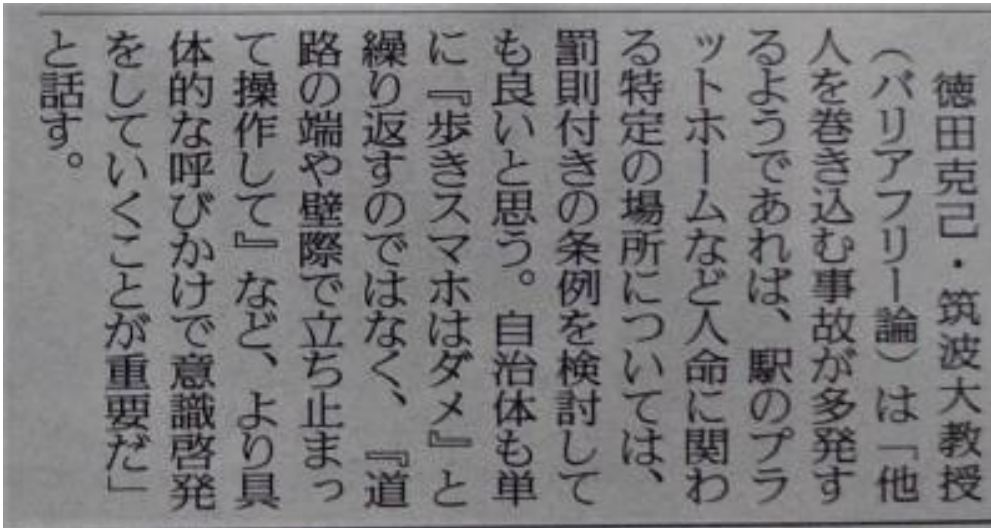
中でも、調査が行われた昨秋、大流行していた「鬼滅の刃」の影響から、「浦島太郎が玉手箱を開けたらどうなったか」という質問に対する「ねづこ(主人公の妹で兄が背負う木箱に入っている)が飛び出してきた」というかわいい誤答には、思わず笑ってしまいました。

[687] 読売新聞にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2021年7月8日(木)12時12分15

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)





2021年7月8日朝刊、東京地域版

歩きスマホの条例関係の記事。

最近歩きスマホ関係の記事が少なくなったので、啓発の意味で、非常に貴重な記事。

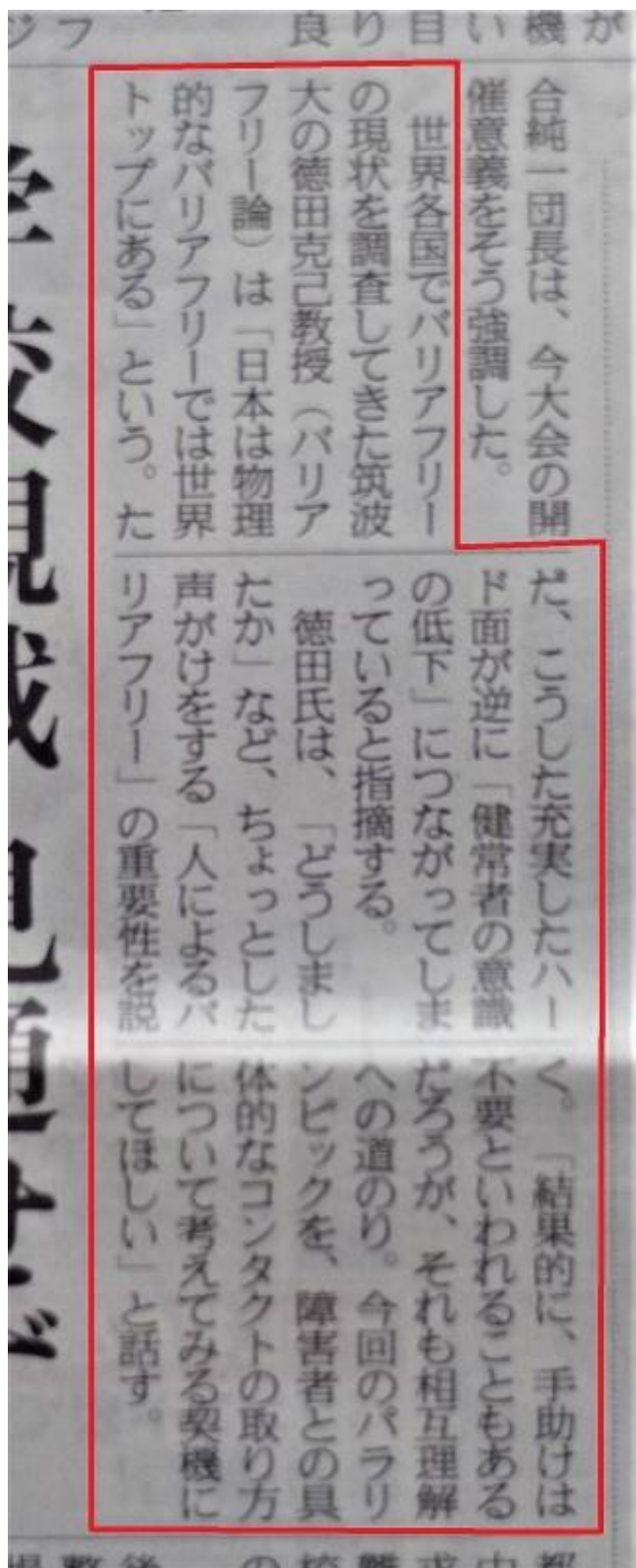
[713] 西日本新聞 7月30日朝刊

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2021年8月3日(火)08時33分4秒
zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



弱視者の見え方に関する記事。

コメントだけではなく、珍しく顔写真も載せてもらいました。



8月24日 ヤフーニュースにも出ていた

パラ開催でハード面進展 「心のバリアフリー」必要

共生社会の実現に向け政府はパラリンピック招致決定以来、交通網のバリ

アフリー化など環境整備を推進してきた。段差の解消といった数値目標(昨年度末まで)は軒並み近接した水準に到達したが、専門家からはハード面だけでなく、健常者からの声かけなど「心の面のバリアフリーが両輪として必要」との声があがる。

対象、地方へ拡大

政府は平成23年、バリアフリー法に基づき、交通網に関する令和2年度末までの達成目標を設定。国土交通省によると、鉄道駅、バスターミナル、航空旅客ターミナル(いずれも1日の平均利用者が3000人以上)で原則100%に設定された段差解消率は、元年度末までにそれぞれ92%、95%、87%に達した。

車いすのまま乗れる福祉タクシーは、約4万4000台の目標台数に対し3万7000台あまりを導入。医療機関の周辺など多くの障害者、高齢者が徒歩利用する国指定の「特定道路」では、対象1700キロのうち91%で、歩道の拡幅や歩道橋へのエレベーター設置などを終えた。

今年度からバリアフリー法改正に伴い新たな目標を設定。駅では1日の平均利用者が2000人以上を対象とするなど、小規模な施設に整備範囲を拡大した。担当者は「大都市圏では一定の水準に達しつつあり、地方などへ手を広げていく段階に入った」とする。

目線に立った活用

ただ、環境が整っても、障害者にとって使いやすいものかは課題が残る。

障害者向け観光ガイドサイトの運営などを行うボランティア団体「赤十字語学奉仕団」は一昨年、JR新宿駅の状況を調査。同行した全盲の男性は、改札機の進入ランプが判別できず、通り抜けに相当の時間を要したと指摘。また、逆方向から来る乗客と衝突するなどの懸念も上がった。

団員の若林淳子さん(47)は「改札機を入り口、出口で専用化すればスムーズになる。通り抜けのタイミングを待っているような方がいたら、自分は別の改札機を通るといった配慮もいい」と説明。「障害者の目線に立った仕組みと心配りがあれば、状況はもっと良くなる」と訴える。

パラ機に相互理解

「パラリンピアンのパフォーマンスとメッセージは、多様性を認め合える活力ある共生社会を実現する原動力になる」。今月17日の日本選手団の結団式で河合純一団長は、今大会の開催意義をそう強調した。

世界各国でバリアフリーの現状を調査してきた筑波大の徳田克己教授(バリアフリー論)は「日本は物理的なバリアフリーでは世界トップにある」という。ただ、こうした充実したハード面が逆に「健常者の意識の低下」につながってしまっていると指摘する。

徳田氏は、「どうしましたか」など、ちょっとした声かけをする「人によるバリアフリー」の重要性を説く。「結果的に、手助けは不要といわれることもあるだろうが、それも相互理解への道のり。今回のパラリンピックを、障害者との具

体的なコンタクトの取り方について考えてみる契機にしてほしい」と話す。

(中村翔樹)

[723] 河北新報の朝刊にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2021年9月5日(日)09時48分51

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

研究室秘書の春日美香さん(かすみかさん)がヤフーニュースで出ているのを見て、教えてくれました。

この記事を書いた記者さん(池田旭さん)は私の話をよく聞いてくれて、すばらしい記事を書いてくれました。

「行政は専門家と検討して…」の部分が重要なのです。

もちろん当事者の感じることや訴えは重要ですが、当事者のニーズはすごく幅が広く、少数の当事者のニーズだけを聞いてバリアフリーを進めていくと、まずい点もたくさん出てきます。

「当事者参加」という耳あたりの良い言葉で記事を書くのではなく、現実を見て書いてくれた記事です。

感謝です。

以下は記事。

点字ブロック途切れ、障害者困惑 仙台・黒松の交差点 2021.09.05

朝刊

視覚障害者が点字ブロックの設置改善を求めている交差点が、仙台市泉区黒松1丁目にある。ブロックが途切れ、横断歩道まで安全にたどり着けず不便さを感じているという。河北新報社に投書を寄せた視覚障害者とともに現

場を歩くと、当事者には歩きづらい道路事情が見えてきた。

「点字ブロックの敷設が不親切。いつも命懸けで渡っている」。泉区黒松2丁目に住む鈴木芳男さん(86)はうんざりしたように語る。60歳の時に両目の視力が衰え、71歳でほとんど見えなくなった。外出時に白杖(はくじょう)が欠かせない2級視覚障害者だ。

自宅は市地下鉄黒松駅の北側にある。駅に向かうため歩道の点字ブロックに従い南下すると、交差点の手前でブロックが途切れる。鈴木さんは約5メートル先の横断歩道まで、わずかな視覚を頼りに歩いている。

5月には車道に飛び出し、通行車両とぶつかりそうになった。「点字ブロックがない状態で歩くのは精神的なストレスが大きい」と打ち明ける。

点字ブロックは進行方向を示す「誘導ブロック」と、階段前や駅ホームの端などに置かれる「警告ブロック」の二つがある。黒松1丁目の交差点の場合、横断歩道までは「誘導」、横断歩道手前には「警告」を設ける必要がある。

なぜ、両方ともないのか。市によると、現場の約5メートルは歩道が未整備で市道の路肩になっている。市の基準では点字ブロックは歩道(幅2メートル以上)に敷設する規定があり、「歩道ではない現場にブロックを設置できない」(泉区道路課)という。

市は取材を受けて車道への飛び出しを防ぐ白線を引いたが、点字ブロックはつながれないままだ。鈴木さんは「点字ブロックは視覚障害者の『目』のようなもの。安全に歩行できるように横断歩道までブロックをつなげてほしい」と求める。

点字ブロックの整備が不十分なケースは全国でも多く見られる。

筑波大の徳田克己教授(バリアフリー論)は2006、07年、都道府県庁所在地の公共建物や繁華街などの点字ブロックを調査。現場のような横断歩

道入り口に設置されていないケースのほか、マンホールで途切れたり、管理状態が悪くブロックがはがれたりする場所など計18種類の不適切な設置例があった。

徳田教授は「点字ブロックに求められるのは安全性と認識のしやすさだ。行政は視覚障害者にとって何が安全で分かりやすいかを専門家とともに真剣に検討し、整備を進める必要がある」と訴える。(池田旭)

[731] Nらじに出演しました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2021年9月22日(水)18時58分45

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



歩きスマホの話題です。

[736] ニュースエブリで取り上げられました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2021年10月1日(金)18時01分56

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



今日、10月1日から埼玉県で「エスカレーターでは立ち止まろう！！」という条例がスタートしました。

この条例の効果を評価するために、私たちは今年の4月から大宮駅や越谷レイクタウン駅で、エスカレーターの上を歩く人の計測を続けてきました。

今日は条例施行の日なので、朝早くから計測しました。

テレビ局が何社か来ていました。

その中のテレビ朝日の記者さんと話をして、私たちの資料と撮影した映像を提供しました。

それが今日のニュースエブリで放映されました。

キャプションだけの登場でしたが、計測したデータが生かされたのはうれしいですね。

[772] ニュースウォッチ 9

投稿者: 水野智美 投稿日: 2021年12月16日(木)10時34分48

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)





徳田先生が、先日、ニュースウォッチ 9 の特集でコメントされていました。視覚障害者の踏切での事故を防ぐための点字ブロックの設置についてです。

痛ましい事故が無くなるように、点字ブロックの設置を含め、踏切内、踏切の前後の対応を検討することが必要です。

[787] [アエラに載りました](#)

投稿者: 水野智美 投稿日: 2022年 1月13日(木) 11時53分8

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



医療機関で敬遠されがちな障害のある子どもたち

障害児見たたちが 「医療難民」になる

障害児こそ医療が必要なのに、受診を断られるケースもあるという。適切な医療を受けるには、医療関係者や保護者たちの配慮や準備が重要になる。



私たちの研究室で博士号を取得された坪見さんとアエラの取材を受け、コメントを掲載してもらいました。

障害のある子どもたちの医療受診への配慮についてです。

[801] 日経新聞にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2022年 2月 22日(火) 18時 21分 28

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

2022年 2月 21日の夕刊です。私のコメントは最後の方。ちょっとだけ。

点字ブロック、岡山が発祥 まちの発明家が貫いた信念

なるほど！ルーツ調査隊

「黄色い線の内側でお待ちください」。毎朝の電車通勤で耳慣れたアナウンス。この黄色い線、「点字ブロック」は半世紀前に岡山県で誕生した。目の不自由な人たちの命綱となるブロックの歴史をたどると、半生を開発と普及にささげた、まちの発明家の姿が浮かんできた。

視覚障害者の安全な歩行を手助けする点字ブロックは正式名称を「視覚障害者誘導用ブロック」という。駅のホームや交差点で見ない日はない。あまり知られていないが、この身近な存在は 55 年前、岡山県で世界で初めて

設置された。

点字自体は 19 世紀初めにフランスで生まれたという。戦場の暗闇で読めるよう作られた暗号が盲学校の生徒の手で改良され、現在のような形になった。

なぜ岡山で点字ブロックが生まれたのか。

障害者福祉の専門家や点字ブロックのメーカーに聞くと、みな「三宅精一さんをご存じですか」。

三宅氏が創設した安全交通試験研究センター(岡山市)に問い合わせると、職員の田久保孝二氏は「三宅さんと岩橋英行さんの出会いが始まりだった」と説明する。

友人の病が契機に

動物好きの三宅氏は当時、日本で珍しかったセントバーナード犬を飼っていた。視覚障害者を支援する社会福祉法人「日本ライトハウス」の理事長を務める岩橋氏が 1961 年ごろ、子犬が生まれたと聞きつけ三宅氏の自宅を訪れたという。

三宅氏は旅館を営む傍ら、車のナンバープレートを覆った雪を温水で溶かす装置を開発し特許を取るなど発明家としても活躍していた。試作品を加えると発明品は 100 点を超える。

交通問題にも関心があり、岩橋氏の影響で視覚障害者に目を向けるまで時

間はかからなかったようだ。

岩橋氏の著書に詳細が記されている。出会ってまもなく岩橋氏が網膜色素変性症で5～6年で失明すると判明した。友人の視力が失われる姿に心を痛めていたところ、交差点で視覚障害者の前を車が勢いよく走る光景が映った。

その瞬間、「(目が見えなくても)コケと土の境が靴を通して分かる」という岩橋氏の言葉を思い出す。足裏の感覚でどこが危険なのか判別する点字ブロックのアイデアが浮かんだ。

最初の試作品は65年だ。視覚障害者のための器具だと宣伝するため「点字ブロック」と名付けた。当初は弱視の人が見えやすい黄色ではなく、灰色のコンクリート製で、突起の数も今より多かった。普及を目指し、安全交通試験研究センターも設立した。

世の中に出たのは2年後。67年に建設省(当時)や岡山県と交渉し、岡山県立岡山盲学校近くの国道交差点に230枚の点字ブロックを寄贈した。まだセメントが乾いていないブロック上を歩き、感動をかみしめていたという。

同地には「発祥の地」とする記念碑が建つ。岡山盲学校の元教頭、竹内昌彦氏は「日本発の福祉製品である点字ブロックが岡山から始まったことを知ってほしい」と話す。

私財切り崩し開発

「三宅氏は自ら必要としないのに普及に力を注いだ」と振り返る。私財を切り

崩し事業を続けたという。視覚障害者の自立の一助になろうと、振動で信号の色を伝える仕組みの開発などにも資金を注ぎ、岩橋氏の著書には「もはや金も底をついた」と弱音を吐く姿が描かれている。

潮目が変わったのは70年のこと。大阪府立盲学校(当時)の教職員が最寄り駅の旧国鉄阪和線の我孫子町駅(大阪市)に設けるよう陳述書を送った。これを皮切りに駅ホームでの導入が動き出した。

東京都は72年、日本点字図書館など視覚障害者向けの施設が多かった高田馬場周辺に約1万枚を取り入れた。

ようやく事業が緒に就いたと思いきや、76年に三宅氏は病に倒れ、82年に享年57歳でこの世を去った。

以降、三宅氏の弟が遺志を継ぎ、発展を続けてきた。2001年に日本産業規格によって形状などが統一され、12年には国際規格も定められた。

筑波大の徳田克己教授(バリアフリー論)によると、点字ブロックは20年時点で78の国と地域で確認される。徳田教授は「誰がどこに行っても判別できる。何年たっても古くならない普遍性がある」と分析する。

国土交通省によると、20年度末時点で全国の駅の8割に当たる7621駅に設けられている。誕生から半世紀以上が過ぎ、その功績は今なお輝き続ける。

(菊池喬之介)

[804] 毎日新聞にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2022年 3月 4日(金)08時 20分 7

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



心の眼

点字毎日記者・佐木理人

進化する道しるべ

「あれ？こんな所に壁ができている」。白杖を使って通勤する私の足が止まる。大改修している大阪のオフィス街・梅田の地下街でのことだ。落ち着こうと、大きく深呼吸する。つえ先を慎重に右左に動かして、工事で張り替えられた点字ブロックを見つけ、会社に向けたの着く。

一人で初めて訪れる取材先への道では、足裏に点字ブロックの突起を感じるど、ほっとする。安心して

安全に歩けるからだ。点字ブロック、正式な盲導者誘導用ブロックは日本で生まれた。1967年3月18日、岡山市の盲学校近くの交差点に世界で初めて敷設された。3月18日は「点字ブロックの日」とされている。ブロックは2種類あり、線状の誘導用は進行方向を、点状の警告用は段差の手前や分岐などを示す。2001年にはブロックの形状や寸法などに関する国内統一規格、12年には国際規格もできた。世界各地を調査した徳田克己・筑波大教授(63)は「形状や敷き方はさまざまだが、少なくとも約80カ国に点字ブロックが設置されている」という。最近では、この分野にもITが活用され始めている。スマートフォンアプリを点字ブロックに連携させる試みだ。

例えば、手に持ったスマホのカメラを、専用のシートが貼られた点字ブロックに向ける。「直進7分」。目的地までのルート案内がスマホから聞こえ、曲がる所ではフルブル震える。特殊な塗装が施された点字ブロックでは「改札前」などと教えてくれる。こうした技術が普及し、工事の迂回ルートも難なく歩けるようになるとうれしい。

一方で、心に留めてほしいことがある。点字ブロックの上で立ち止まったり、自転車などを置いたりしないでほしい。進化を続ける点字ブロックは、視覚障害のある私たちが信頼する「道しるべ」だからだ。

2022.3.4
毎月第一金曜日に掲載

さき・あやと 1973年、大阪市生まれ。中学生の時に失明。元盲導犬使用者。2人の娘を持つ父親でもある。

統一規格、12年には国際規格もできた。世界各地を調査した徳田克己・筑波大教授(63)は「形状や敷き方はさまざまだが、少なくとも約80カ国に点字ブロックが設置されている」という。

2022年3月4日の朝刊。「心の眼」という点字毎日の全盲の記者さんが書いている欄。

点字ブロックに関する内容で、私のコメントは海外の設置状況について。ちょっとだけ。

[805] 朝日新聞デジタルにコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2022年3月4日(金)17時15分11秒
zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#) [編集済](#)

小さな子どもを持つ保護者の方に読んでほしい記事です。有料会員記事です。

記事の内容を下に貼ります。ごめんなさい。

サイトには珍しく私の顔写真も載っています。

中井なつみさんという、ふたりのお子さんを育てているお母さん記者の方が書いてくれた記事です。

一部ですが、この掲示板に出すために表現を変えている部分があります。

ウクライナ侵攻、子にどう伝える？「戦争」不安な親子にメッセージ

ロシア軍が隣国のウクライナに侵攻するなか、連日の報道から不安な思いを抱える声も多くなっています。日本ユニセフ協会も3日、子どもたちと紛争のニュースを語る時に注意すべきポイントなどを公表。今、子ども近くにいる大人として何ができるのか、考えたいという声も広がっています。

「紛争や戦争が話題になると、どこで暮らしていても、恐怖や悲しみ、怒

り、不安といった感情が沸き起こります。子どもたちはなおさらです」

日本ユニセフ協会が発信した文書は、こんな書き出しで始まる。「子どもの身近にいる大人は、どんなことに気をつけたらよいのでしょうか」

ユニセフが呼びかけたポイントは、大きく分けて八つ。子どもが何を知っていて、どう感じるかを知る▽落ち着いて、年齢に応じた対応をする▽偏見や差別ではなく、思いやりを広げる▽支え合う行動に注目する▽会話を終えるときには丁寧にする▽ニュースに触れすぎない▽見守り続ける▽自分(大人)自身が落ち着く――だ。紛争による不安を感じることは自然なことであり、その思いを否定せずに聞くことの大切さを訴えるほか、「悪い人たち」とレッテルを貼って差別を助長しないようにも呼びかける。

また、子どもたちが平和を呼びかける活動や募金など、前向きなストーリーを探して実践してみることも、安心をもたらすと勧めている。

子ども支援学が専門で、子どものカウンセリングなどにも取り組んでいる筑波大学医学医療系の徳田克己教授も、「繰り返し同じ映像を目にすることで、子どもの精神的なダメージが大きくなることもある」と今回のニュースとの付き合い方に注意を呼びかける。

徳田教授によると、ショックの大きい映像などを目にし続けた場合、子どもが大きな不安やストレスを感じ、夜泣きやチックといった神経症状が現れることがあるという。

「ショックの強い映像が流れないような配慮は進んできたが、繰り返し紛争

地の混乱した状態をテレビなどで目にし続ければ、子どもに悪影響を及ぼしかねない」と危惧する。

周囲にいる大人たちができることとしては、「あなたのことはわたしが守る」というメッセージを伝え続けることを意識してほしいという。

一方、不安だからとニュースそのものを見せないようにすることは、子どもにとって逆効果になる可能性がある。「家の中で、安心できる状態でニュースに触れれば、親が不安がる子どものフォローもできる。でも、いきなり外でニュースに触れれば、かえって強いショックを受けかねない」からだ。

フェイクニュースなどがエスエヌエスで出回り、子どもが真偽不明のショッキングな映像を目にする可能性もあるが、「家でしっかりと『ここは安全だ』『大丈夫』と伝えてもらっている子どもは、それがよりどころになり、心を支えてくれる」という。

「今の社会では大人が情報を完全に制限したり、取捨選択をしたりすることはできない。その分、子どもにどういう知識を伝えておけるか、が大事です」

その上で徳田教授は、「まずは、戦争が絶対にいけないことだと伝えてほしい」と力を込める。

「小さな子どもでも、友達どうしのトラブルを力で解決をしてはいけないことを知っている。それと同じで、どんな理由があってもまずは『戦争が悪い』ことはしっかり伝えてあげてください」

一方で、ユニセフの呼びかけにもあるように、「誰が悪い」「この国が悪い」という風潮になりすぎることにも大人が気をつけてほしいという。「近くにいる大人が、ロシア怖いね、ロシアがいけない、なんて話をしていれば、それは子どもにとって強烈な刷り込みになってしまう」。子どもが将来「ロシア」と聞くだけでも、「なんだか怖い」「危ない国だ」という印象を植え付けてしまうことを危惧する。

「子どもにとって、近くにいる大人、特に親から受ける影響はとても大きい。それを意識しながら、子どもの『安全基地』でいられるようにしてほしいと思っています」

[809] 日テレニュースにコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2022年3月8日(火)19時36分36秒
zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

社会

2022年3月8日 16:51

埼玉県独自の“エスカレーター条例”その効果は？



■「エスカレーターの日」に呼びかけ

「エスカレーターは立ち止まってご利用ください！」8日朝、浦和駅の改札前で通勤客に呼びかけていたのは、埼玉県の大野知事。

実は3月8日は、1914年に日本初のエスカレーターが設置され「エスカレーターの日」とされているのです。

埼玉県は、去年10月からエスカレーターの利用者に立ち止まって乗ることを求める条例を施行していて、8日の「エスカレーターの日」にあわせてキャンペーンが行われました。

■条例施行も、罰則はなし

この条例は去年3月、全国で初めて成立したものの、エスカレーターを使う場合、両側で、立ち止まって利用しなければならないとする条例なのですが、罰則はありません。

大野知事「エスカレーターを歩いて利用したからといって、いきなり罰金を科すのはいかがなものかという意見があるのも事実」

知事は罰則の難しさを認めています。つまりこの条例は、1人1人のモラルに頼るものなのです。

■「危険な思いをした」との声で条例成立

エスカレーターを歩くことはなぜダメなのでしょう？知事は手の不自由な人や高齢者は手すり部分につかまるのが難しい場合があると強調。歩いたり走ったりする人がぶつかると大ケガにつながるおそれがあるといいます。

大きな事故の報告はありませんが、実際に危険な思いをしたという声が、多数寄せられたことが条例成立のきっかけとなりました。

■条例の効果は？

この条例ができてから変化はあるのでしょうか？筑波大学生活支援学研究室の徳田克己教授は、歩きスマホや障害者支援などが専門で、エスカレーター条例の効果を実験的に研究しています。

教授は大宮駅と越谷レイクタウン駅で、条例施行前後のエスカレーター利用者の調査を行っていて、その結果、調査したすべてのエスカレーターで歩く人の数が減少していたといいます。

例えば、大宮駅の東武線からJRへの乗り換えの上りエスカレーター。条例施行前の去年9月17日は通勤時間帯の午前7時半から8時半の間で実に60.2パーセントの人が歩いていました。これが施行後の今年1月14日には38.1パーセントに。

大宮駅の西口エスカレーターの同時刻では去年9月17日は14.9パーセントだったのが、今年1月14日は10.1パーセントに減っています。

大規模ショッピングモールがある越谷レイクタウン駅のエスカレーターでは、去年9月26日の午前10時から11時の利用者は24.5パーセントが歩いていて、10月10日は17.2パーセントに減少。

徳田教授「条例の効果は明確で、内容が県民に浸透してきた可能性がある」

教授はこう分析すると同時に、エスカレーターの両側で人が立ち止まっていたり、直前で階段に切り替えたりする人の姿は今まで見られなかったと変化を実感していました。

ただ、「歩く人がいなくなることはもちろんないと思う」とも。

■県はさらなる周知へ

記者も浦和駅を利用していますが、最近も10人に1人ほどが歩いているという印象。

条例が成立してからも、「エスカレーターでぶつかった」などと危険を訴える声が県に届いているのも事実だといいます。

大野知事「若い方も、立ち止まらないと将来危険な思いをすることが誰でもあり得る。他の人にも危険な思いをさせないで」

知事は、この新たなモラルを県外にも広げていきたいとしています。

埼玉県のエスカレーター歩行禁止条例の効果研究に関するニュースです。

[810] 朝日新聞にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2022年 3月 12日(土) 06時 35分 47秒
111.108.30.118 [通報](#) [返信・引用](#)



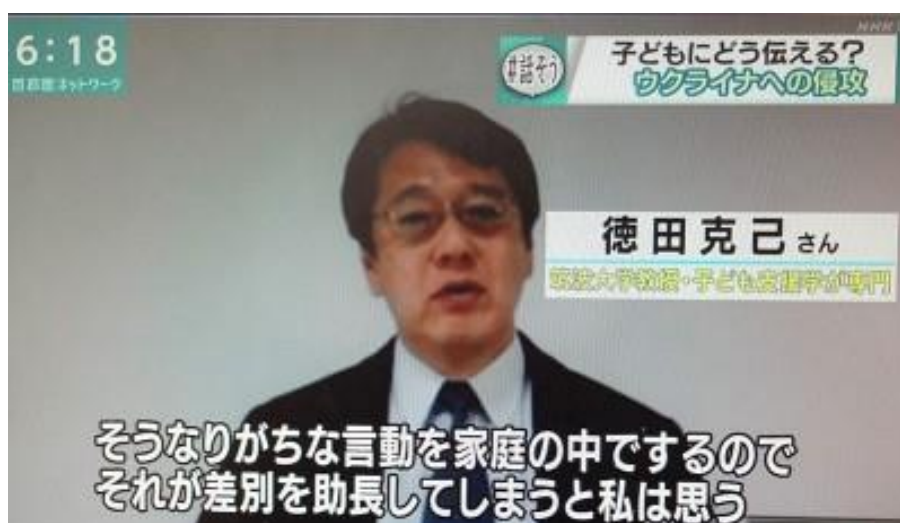
3月12日の朝刊、「はぐくむ」という教育関係の欄です。

中井なつみさんというお母さん記者の方が書いてくれました。
とても丁寧で、情熱のある記者さんです。

[817] 首都圏ネットワーク

投稿者: 水野智美 投稿日: 2022年3月24日(木) 21時27分26

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#) [編集済](#)



徳田先生が首都圏ネットワークに出ました。

「ウクライナへの軍事侵攻子どもにどう伝える?」というテーマで、子どもを持つ保護者と高井キャスターとオンラインで話をするという内容でした。

[831] エスカレーター上の歩行問題

投稿者: 水野智美 投稿日: 2022年4月21日(木) 20時06分23

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



「首都圏ネットワーク」という番組で、埼玉県内のエスカレーター利用についての特集が組まれ、出演させていただきました。具体的には、私たちの研究室では、2021年10月1日に埼玉県で施行された「エスカレーターの安全な

利用の促進に関する条例」の効果をこれまでに測定しており、その結果を紹介してもらいました。

エスカレータ上を歩く人の割合は少しずつですが、減っています。しかし、それでもまだ、エスカレータ上を歩く人ばかりか、走って利用する人が多いことも事実です。エスカレータをなぜ立ち止まって利用すべきであるのかをもっと広く知ってもらわなくては、と思っています。

[835] 徳田先生がテレビに出ました

投稿者: 水野智美 投稿日: 2022年4月28日(木) 21時59分27

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



関西で放映されている「ほっと関西」という番組に徳田先生が出演されました。

先日、奈良県内で視覚障害者が踏切内で亡くなったというとても悲しい事故が起きてしまったことに関してコメントをしています。

今は、インターネットで関西の番組も見られるので、ありがたいです！

[837] NHK 事件記者 取材ノート

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2022年 5月 2日(月)18時 39分 18

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



踏切の中のエスコートゾーン設置について、大変な熱意をもって取材を下さっている橋本記者のウェブ記事にコメントが載りました。

埋もれかけた踏切事故 ～エイ(原文はアルファベット)4 2 枚の報告書の真相 というタイトルです。

NHK 事件記者 取材ノート で検索して読んでみてください。

徳田のコメントは

視覚障害者のための「点字ブロック」。

横断歩道やバス停、階段などについては設置基準を定めた国のガイドラインがあるが、踏切については存在しない。

これは、踏切に視覚障害者を誘導すること自体が危険だという意見や、できる限り別のルートを示した方が安全だという意見があることなどが影響していると専門家などは指摘している。

一方で、バリアフリー論が専門の筑波大学の徳田克己教授は「時代に合わせて、ガイドラインも変えていかなければならない」と指摘したうえで、こう強調する。

筑波大 徳田教授

「視覚に障害のある方が、白杖を使ってどこでも一人で移動して生活するというのが当たり前の社会において、生活の効率性を考えると『毎日遠回りしてください』というのは現実的ではありません。生活圏にある踏切を安全に渡れるようにするのが基本だと思います。」

踏切の中にいることに視覚障害者自身が気がつかないのが一番危険なので、踏切の出入り口を示す『警告ブロック』、そして踏切内にとどまらず、まっすぐ歩けるよう導く『エスコートゾーン』を共通して設置する必要があります」

この「エスコートゾーン」は、大阪府内には、地元の視覚障害者団体の要望を受けて少なくとも4か所設置されているが、全国的には広がっていない。

[843] 東京新聞朝刊にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2022年5月15日(日)14時20分46

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)

4月6日発言欄「歩きスマホに不快感」に複数の賛同意見が寄せられました。「ぶつかった相手の方が悪いという態度」に対する怒りに共感する声もありました。

足が悪く、歩きスマホに命の危険を感じるという東京都の60代男性は、「自治体に何度も対処を要望しているが、国の規制がないため、自治体としても対応が難しいと言われた。歩きスマホのマナーがどんどん悪くなっている。国レベルで規制をかける時期にきている」と訴えています。

そこで規制の現状や有効な対策について調べてみました。

東京都足立区や墨田区、神奈川県大和市などで、「歩き（ながら）スマホ禁止条例」が施行されていますが、いずれも罰則がなく、

読者部だより

歩きスマホ 国が規制を

あまり効果が出ていないようです。海外に目を向けると、国際的観光地でもある米ハワイ州のホノルル市では、罰金規定のある歩きスマホ禁止条例があります。

世界各地で歩きスマホの調査をしている徳田克己・筑波大教授（バリアフリー論）は「ホノルルでは、罰金規定で大きな効果が出ている」と説明します。

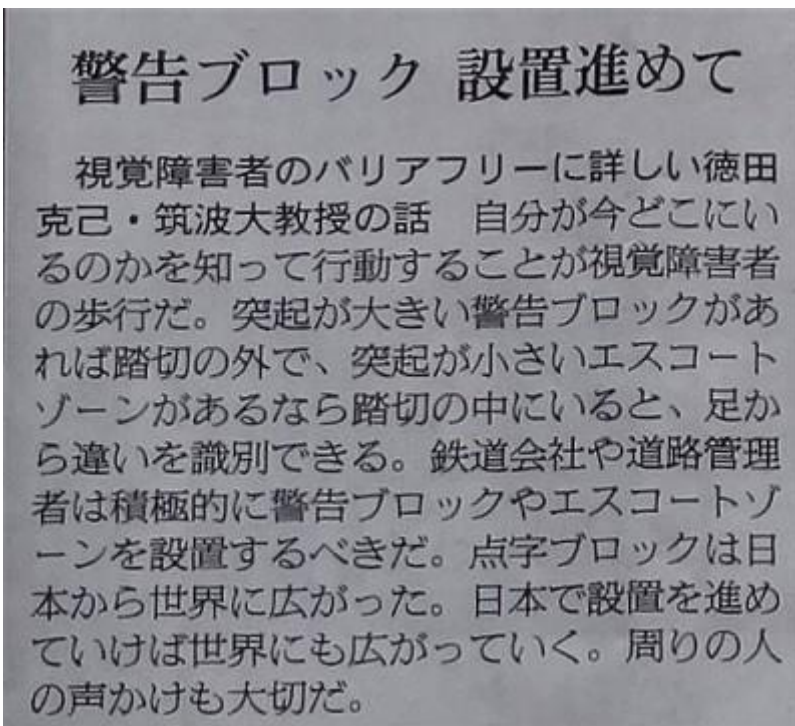
15年前から調査を続ける同教授によると、地図アプリ、LINE（ライン）、位置情報を利用したゲーム「ポケモンGO」の普及で、歩きスマホが急激に増えてきたとか。「子どもやお年寄りを守るためにも、日本でも罰則がある規定を設けるべきだ。ホノルルでは、横断歩道の通行中だけの適用だが、日本では、危険が多い駅のホーム上でも適用してほしい」と話しています。（藤原正樹）

2022年5月15日の朝刊、「読者部だより」というコーナーです。

[850] 朝日新聞夕刊にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2022年5月28日(土) 12時34分22

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



2022年5月24日夕刊。

踏切問題です。

[851] 徳田先生がテレビに出演した

投稿者: 水野智美 投稿日: 2022年5月28日(土)12時47分29

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



踏切内の点字ブロックに関してコメントをしています

眠っとるんかな？

[856] 読売新聞の夕刊にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2022年5月30日(月)18時16分18

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



高垣さんが亡くなった踏切。踏切内に点字ブロックはなかった(4月26日、奈良県大和郡山市で)

点字ブロックのある踏切、近畿で4か所のみ

15:00



点字ブロックのある踏切、近畿で4か所のみ

2022/05/30 読売新聞夕刊

奈良県大和郡山市の踏切で4月、目の不自由な女性が電車にはねられて死亡する事故が起きた。女性が踏切の外にいると誤認してしまった可能性が高い。現場の踏切内に自分の位置を確かめられる点字ブロックはなく、近畿で設置されるのはわずか4か所。背景に設置に関するルールがないことがあり、対策が急がれる。(前川和弘、岡本与志紀)

高垣さんが亡くなった踏切。踏切内に点字ブロックはなかった(4月26日、奈良県大和郡山市で)

手前と勘違いか

大和郡山市の近鉄橿原線の踏切(遮断機、警報機あり)で4月25日夕、近くに住む高垣陽子さん(50)が特急電車にはねられ死亡した。

奈良県警郡山署によると、白杖はくじょうを持った高垣さんは踏切(幅約4メートル、長さ約9メートル)に入った後、警報音が鳴り、2本目の線路を過ぎた付近で立ち止まった。あと少しで踏切の外に出られる位置だったが、後

ろに戻ろうとしたところをはねられた。

同署は高垣さんが踏切の手前にいると勘違いし、踏切から離れようとして後方に引き返したとみている。

現場の踏切内に点字ブロックはなかった。踏切手前の道路の両端計4か所に点字ブロックはあったが、高垣さんは存在に気付いていなかったとみられる。

母親の三智子さん(77)によると、高垣さんは週に2回、三智子さん宅に踏切を経由して来ていたといい「通り慣れた道でなぜ起きたのか。顔が見られなくなり、さみしい。同じ事故が起きないようにしてほしい」と肩を落とす。

静岡県三島市でも昨年8月、目の不自由な男性(当時26歳)が電車にはねられて死亡。国土交通省中部運輸局によると、男性も同様に踏切の外にいると勘違いしたとみられる。踏切内や付近の道路に点字ブロックはなかった。

「足裏でわかる」

点字ブロックは踏切事故防止の有効策とされる。

踏切内にある点字ブロックは「エスコートゾーン」と呼ばれ、道路管理者の自治体が設置する。踏切外側の道路の点字ブロックとは突起の配列や形状が違っており、奈良県視覚障害者福祉協会の辰己寿啓会長は「足裏の感触で踏切の内か外かがわかる。設置されていたら、事故を防げたかもしれない」と話す。

しかし、JR西日本、阪急、阪神、南海、京阪、近鉄の6社の踏切計7669か所のうち、踏切内に点字ブロックがあるのは大阪府内の4か所(阪急2、南海2)しかない。

近畿地方整備局によると、管内(近畿2府4県と福井県、三重県の一部)で

もこの4か所だけ。日本視覚障害者団体連合(東京)は「関東でも確認されておらず、設置は大阪の事例だけとみられる」としている。

基準なし

求められる対策が、なぜ遅れているのか。

国交省によると、2006年施行のバリアフリー法により、障害者らの利用が多い道路の横断歩道や踏切付近などは点字ブロックの設置は努力義務とされているが、踏切内に基準はない。

大阪のエスコートゾーンは、府が11年以降、視覚障害者団体の要望を受け、豊中市の阪急宝塚線など、障害者がよく通行する踏切に試験的に導入。しかし、近年、設置がストップしており、府の担当者は「明確なルールがないことが大きく、進んでいない」と明かす。一方、ある鉄道会社の担当者は「踏切だけでなく、周辺道路との一体整備でないと効果が薄い。まずは道路管理者の自治体に動いてほしい」と話す。

国交省は「設置が好ましいが、基準策定まで至っていない。要望が少ないことが要因とみられる」とする。

筑波大の徳田克己教授(バリアフリー論)は「国は踏切内の設置について早急にルールをつくるべきだ。自治体は視覚障害者から要望を聞きながら、障害者がよく通行するなど必要とされる踏切から優先的に導入を進めていくことが求められている」と指摘する。

障害物検知装置、作動せず

奈良の事故現場の踏切には障害物検知装置はあったが、作動しなかった。主に自動車を想定した装置だったためで、人も検知できる装置があれば防げた可能性があるが、導入は遅れている。

国土交通省によると、大きな障害物だけでなく、取り残された人を面的、立体的に高い精度で検知する装置は2019年度、全国の踏切約3万3000か所のうち、5%にあたる1800か所にとどまる。同省の担当者は「設置費用が高く、ネックとなっている。補助制度を活用して導入を進めてほしい」と話す。

[857] エスカレータ歩行問題で

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2022年 5月 31日(火)18時 00分 28

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



歩かず利用、意識上昇？

埼玉 エスカレーター条例

エスカレーターで歩かず立ち止まって利用する義務を定めた埼玉県の条例は、2021年10月1日の施行から半年以上が経過した。専門家が県内の駅や商業施設で実施した調査では、意識の向上からか、エスカレーターを歩いて利用する人の割合が減少。ただ通勤時間帯などでは先を急ぎステップを駆け上る姿もいまだ

に残り、浸透は道半ばだ。さいたま市にあるJR浦和駅。エスカレーターの乗り口には「立ち止まろう」と呼びかける大きなステッカーやポスターが目立つ。利用客の大半がステップの左側に並ぶ光景に大きな変化はないが、右側のスペースに立って利用する人も。同市の会社員関塚裕さん(29)は「条例ができてか

らは、歩かないようにしています」と話す。利用者が片側を空け、急ぐ人が歩くスタイルが「マナー」のように定着している中、転倒や衝突の恐れがあるとして、条例は安全な利用を目指して制定された。罰則はない。

パリアフリー論を専門とする筑波大の徳田克己教授によると、大宮駅(さいたま市)のエスカレーターでは、条例施行前の21年9月の金曜日朝、調査対象とした約6300人のうち6割近くが歩いて上っていた。

しかし、施行後の22年1月、天候などの条件が同じ日に調べると、歩行で上る割合は4割弱に減少。他に計測した商業施設など2カ所でも施行前より減った。

徳田教授は「ポスターやアナウンスで、認識が広がった効果」とみる。利用者の義務を定めた条例は全国初。埼玉県によると、他の自治体から制定経緯の問い合わせも5件ほどあり、広がりも見えてきた。ただ、利用者の空けたスペースを歩いて上る光景はいまも消えず、さいたま

市の50代の女性会社員は「通勤で急いでいると、つい歩いちゃう」と打ち明ける。

JR東日本によると、県内の駅で21年度、ステップを踏み外すなどの事故が少なくとも23件あった。徳田教授は、「立ち止まって利用して」との呼びかけから、「右にも左にも立とう」など、アナウンスの形に変化が必要と指摘。「呼びかけに反応する人が目に見えて増えていけば、片方を空ける習慣も変わっていくのではないか」と話した。

伊勢新聞 5月1日版にコメントが載りました。

共同通信の米津記者の記事がいろいろな新聞に掲載されました。

エスカレーターで歩かず立ち止まって利用する義務を定めた県の条例は、2021年10月1日の施行から半年以上が経過した。専門家が県内の駅や商業施設で実施した調査では、意識の向上からか、エスカレーターを歩いて利用する人の割合が減少。ただ通勤時間帯などでは先を急ぎステップを駆け上る姿もいまだに残り、浸透は道半ばだ。

歩く人、4割弱に減少

「エスカレーター条例」半年 意識向上?

さいたま市にある「R」がステップの右側に並ぶ階段。エスカレーター 光景に大きな変化はない。歩む人、4割弱に減少。利用者が片側を歩かず、右側のスペースに立つことと呼びかける大きな声。利用する人も、同様なステップやボスターの会社員がほとんどが目立つ。利用者の大半は条例ができたから、

歩かないようにしている。利用者が片側を歩かず、右側のスペースに立つことと呼びかける大きな声。利用する人も、同様なステップやボスターの会社員がほとんどが目立つ。利用者の大半は条例ができたから、

右側空ける光景は変化なし

歩かないようにしている。利用者が片側を歩かず、右側のスペースに立つことと呼びかける大きな声。利用する人も、同様なステップやボスターの会社員がほとんどが目立つ。利用者の大半は条例ができたから、

歩かないようにしている。利用者が片側を歩かず、右側のスペースに立つことと呼びかける大きな声。利用する人も、同様なステップやボスターの会社員がほとんどが目立つ。利用者の大半は条例ができたから、

5月13日版

エスカレーター 歩いて利用 減少

エスカレーターで歩かず立ち止まって利用する義務を定めた県の条例は、2021年10月1日の施行から半年以上が経過した。専門家が県内の駅や商業施設で実施した調査では、意識の向上からか、エスカレーターを歩いて利用する人の割合が減少。ただ通勤時間帯などでは先を急ぎステップを駆け上る姿もいまだに残り、浸透は道半ばだ。

条例施行半年の埼玉県

歩かないようにしている。利用者が片側を歩かず、右側のスペースに立つことと呼びかける大きな声。利用する人も、同様なステップやボスターの会社員がほとんどが目立つ。利用者の大半は条例ができたから、

歩かないようにしている。利用者が片側を歩かず、右側のスペースに立つことと呼びかける大きな声。利用する人も、同様なステップやボスターの会社員がほとんどが目立つ。利用者の大半は条例ができたから、

5月4日版

条例で「止まる」意識上昇?



さいたま市のJR浦和駅で、エスカレーターで歩かず立ち止まって利用する人を呼びかける掲示

エスカレーターで歩かず立ち止まる大きなステッカーやポスターが目立つ。利用客の大半がステップの左側に並ぶが、右側に変化はないが、右側のスペースに立って利用する人も、同市の会社員関係者調査では、意識の向上からか、さん(29)は「条例ができてから、歩かないようにしている人の割合が減少。ただ通勤時間などでは先を急ぎ、利用者が片側を空け、急ぐ人が歩くスタイルが「マナー」のように定着している中、転倒や衝突の恐れがある」と指摘して制定された。罰則はない。

埼玉 エスカレーター歩行減る

「呼びかけに応じている人が目に見えて増えていけば、片方を空ける習慣も変わっていくのではないか」と話した。JR東日本によると、県内

[860] 中部経済新聞

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2022年 5月 31日(火)18時 03分 43

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



5月14日版

[862] 東京新聞

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2022年 5月 31日(火)18時 05分 35

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp [通報](#) [返信・引用](#)



5月23日版

[863] 読売新聞の夕刊にコメントが載りました

投稿者: 徳田克己 投稿日: 2022年 6月 5日(日) 15時 51分 6

秒 zz2014419353D2E02589.userreverse.dion.ne.jp 通報 返信・引用



筑波大の徳田克己教授（バリアフリー論）は「国は踏切内の設置について早急にルールをつくるべきだ。自治体は視覚障害者から要望を聞きながら、障害者がよく通行するなど必要とされる踏切から優先的に導入を進めていくことが求められている」と指摘する。

5月30日。

踏切内の点字ブロック問題。